

令和９年度

学　生　募　集　要　項

一　般　選　抜

（前期日程・後期日程）

区　　分	分　　離　　分　　割　　方　　式	
	前　　期　　日　　程	後　　期　　日　　程
インターネット出願登録及び入学検定料等支払い手　続　き　期　間	令和９年１月18日(月) ９時～２月３日(水) 17時	
出　願　期　間 (出願書類等の提出)	令和９年１月25日(月)～２月３日(水) **17時必着** ※提出は郵送のみ	
選　抜　実　施　日	令和９年２月25日(木) 【教育学部、医学部医学科、医学部保健学科看護学専攻、歯学部】 令和９年２月25日(木)･26日(金)	令和９年３月12日(金)
合　格　者　発　表　日	令和９年３月９日(火) 10時(予定)	令和９年３月23日(火)12時(予定)
入　学　手　続　期　間	令和９年３月９日(火)～３月15日(月) 17時必着	令和９年３月23日(火)～３月27日(土) 17時必着

やむを得ない事由によって、本要項の記載とは異なる日程、方法等で選抜を実施することがあります。
変更となる場合は決定次第、本学ホームページ等で公表いたします。

鹿　児　島　大　学

目　　次

頁
インターネット出願について・入試成績開示を希望する方へ …… 1
鹿児島大学憲章 …… 2
教育目標、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） …… 3

共 通 事 項 1

頁
Ⅰ　募集人員 …… 11
Ⅱ　出願資格 …… 13
Ⅲ　括り枠について …… 14
Ⅳ　入試過去問題活用宣言について …… 14
Ⅴ　入学者選抜の実施教科・科目等について …… 15
Ⅵ　外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用について …… 29
Ⅶ　採点・評価基準 …… 30
Ⅷ　合否判定基準 …… 33
Ⅸ　出願手続 …… 35

前　期　日　程

頁
Ⅰ　募集方法（学部・学科等の志願方法） …… 40
Ⅱ　選抜方法 …… 42
Ⅲ　個別テスト等の時間割、受験上の注意、検査場等 …… 43
Ⅳ　教育学部の実技検査等 …… 46
Ⅴ　合格者発表 …… 48
Ⅵ　入学手続 …… 48

後　期　日　程

頁
Ⅰ　募集方法（学部・学科等の志願方法） …… 50
Ⅱ　選抜方法 …… 50
Ⅲ　個別テスト等の時間割、受験上の注意、検査場等 …… 51
Ⅳ　合格者発表 …… 54
Ⅴ　入学手続 …… 54

共 通 事 項 2

頁
Ⅰ　追加合格等 …… 56
Ⅱ　他の選抜への出願等について …… 57
Ⅲ　個人情報の取扱いについて …… 57
Ⅳ　入試情報開示 …… 58
Ⅴ　障害等のある入学志願者の事前相談 …… 59
Ⅵ　学生寮、入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等 …… 60

インターネット出願について

鹿児島大学では、インターネットによる出願手続を行っています。学生募集要項の「出願手続」のページをよく確認し、以下の流れにそって、出願情報の登録を行った後、入学検定料及び成績開示請求手数料（以下「入学検定料等」という。）の支払いを済ませたうえで、出願書類を鹿児島大学に送付してください。

インターネット出願の流れ

ＳＴＥＰ１ 選抜区分の確認

学生募集要項で、受験希望の学部・学科等の出願条件・検査科目・出願期間や検査日等を確認してください。
※事前に準備が必要な書類もありますので必ずご確認ください。



ＳＴＥＰ２ 出願情報の登録

パソコン又はスマートフォンから本学ホームページ「入試案内」の「インターネット出願について」にアクセスし、注意事項等をよくご確認のうえ、ネット出願登録サイトより出願情報の登録を行ってください。
※登録内容：選抜区分/志望学部・学科等/氏名・連絡先等の個人情報 など



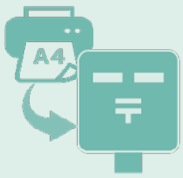
ＳＴＥＰ３ 入学検定料等の支払い

入学検定料等の支払い方法を選択し、期限までにお支払いください。
※支払方法：クレジットカード/ネットバンキング/コンビニ/ATM(ペイジー)
※支払い手順の詳細は本学ホームページをご確認ください。
（URL：https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html）



ＳＴＥＰ４ 出願書類の印刷と郵送

出願確認票・宛名ラベルを、ネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からＡ４で印刷し、各種必要書類とともに宛名ラベルを貼った角形２号封筒に入れて、出願期間に間に合うように郵送してください。
※複数の選抜区分に出願する際は必ず区分ごとに封筒を分けてください。



出願期間

本学で出願書類の受付を行います。
※受付状況はネット出願登録サイトの「申し込み一覧」で確認可能です。書類の受理後は「受付状況：受付済」と表示されます。

検査前

学生募集要項に記載の受験票印刷可能日時以降に、「申し込み一覧」から受験票を各自で印刷し、検査当日に必ず持参してください。
※受験案内も必ずご確認ください。

入試成績開示を希望する方へ

入試成績開示は翌年度５月にオンライン上で行います（郵送ではありません）

- ☑ 入試成績開示請求は**出願時の登録**及び**成績開示請求手数料の払い込み**が必須です。出願後の開示請求はできませんのでご注意ください。
- ☑ 成績開示専用サイトへのログインの際に**受験番号**・**生年月日**・**出願時に発行されるセキュリティコード**が必要となりますので、紛失しないようにご注意ください。



インターネット出願に関する各種情報は「本学ホームページ」及び「本学公式ＬＩＮＥ」で随時お知らせしますので確認してください。
ＵＲＬ：https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html

鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

教　育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

研　究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

2007年11月15日　制定

鹿児島大学教育目標

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1．幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。

2．豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。

3．地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。

4．グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

鹿児島大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

鹿児島大学は、教育目標に定める「進取の精神」を有する人材を育成するために、次のような学生を求めています。

1．鹿児島大学の教育目標を理解し、それを実現できる基礎学力と自身の成長のために修学しようという意欲がある人

2．地域／グローバル社会の多様性を理解し、さまざまな相手や状況に応じたコミュニケーションの必要性を認識している人

3．地域／グローバル社会の一員であることを自覚し、社会の課題解決に向けて貢献する意志のある人

4．IT 革命から AI 革命へと進展する現代社会において、学術的方法を通じて多様な情報を批判的に検証・精査し、新たな知の探究・創出を目指す人

このような学生を適正に選抜するために、学部の募集単位ごとに、多様な選抜を実施します。

各学部・学科等の教育目標、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法 文 学 部

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

⑴　人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
⑵　地域社会と世界の人間・文化・社会に関心をもつ人
⑶　現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
⑷　大学で自分の将来および可能性を探求する意欲のある人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

入試で課されている教科を中心とした幅広い基礎学力
⑴　国語の基礎学力
⑵　外国語の中でも特に英語の基礎学力
⑶　地歴・公民における社会科学の基礎知識
⑷　数学の基礎学力
⑸　理科における自然科学の基礎知識
⑹　その他学科の特色に応じて求められる能力

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）においては、大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合得点に基づいて、人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力について総合的に評価します。
⑵　一般選抜（後期日程）においては、大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合得点に基づいて、人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力、地域社会と世界の人間・文化・社会への関心、現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得への意欲、大学で自分の将来および可能性を探求する意欲について総合的に評価します。

※　学科・コースのアドミッション・ポリシーについては、以下の法文学部ホームページを参照してください。
https://kadai-houbun.jp/exam-2-2/#admission

教 育 学 部

教育目標

鹿児島大学の教育目標や教育学部の目的をうけて、教育学部では、次のような人材の育成を目標とします。

学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた教員

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

教育学部では、「学校教育を取り巻く諸課題に対して、理論的かつ実践的に探究することのできる高度な専門性と豊かな人間性を備えた教員」の育成を目的としています。このようなことから、次のような人を求めています。

⑴　幼稚園、小学校、中学校、高等学校や特別支援学校等の教員になりたいという志望が強く明確な人
⑵　入学後に修める専門的な知識・技能を身につけるのに必要とされる基礎的な能力を備えている人
⑶　教員になるための専門的な学習や実習等に積極的に取り組む意欲が旺盛な人
⑷　児童・生徒や周囲の人々とのコミュニケーションを豊かに保とうとする意欲をもつ人
⑸　自分の人間性を高めるために、たゆまず持続的に努力する人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

教員は、専門とする分野以外にも幅広い教養と学力を身につけることが求められています。また、本学部では教育実習をはじめ様々なかたちで人と関わる機会が多々あります。そのため、入学に際し以下のことを身につけておくことが望まれます。

⑴　教員として必要な知識を学ぶための幅広い基礎学力
⑵　学校現場での実習に際し児童・生徒の模範となれる規範意識
⑶　規則正しい生活習慣
⑷　様々な人と関わるための基本的マナー
⑸　身近な事柄を知識と結びつける能力や、他者と協働する姿勢

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストの科目を課すとともに、個別テスト等で国語、数学、外国語、実技検査及び面接等のうちから必要な科目等を課し、基礎学力、思考力、技能、学校の教員となることへの意欲及び自分の考えや意見をまとめ、表現する力等を評価します。
⑵　一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストの科目を課すとともに、個別テスト等で小論文及び面接を課し、基礎的な理解力、問題意識、学習意欲、社会への関心度及び学校の教員となることへの意欲と適性等を評価します。

※　課程・コースのアドミッション・ポリシーについては、以下の教育学部ホームページを参照してください。
https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/about/教育目標と方針/

理 学 部

教育目標

理学部は多様な科学的問題に対応できる「幅広い課題探求能力の育成」を図ることを目標とし、次のような人材の育成を目指します。

⑴　創造的で指導的な役割を担う専門的職業人として活躍できる人材
⑵　未知の課題に挑戦する研究者・技術者として活躍できる高度な研究能力を有する人材

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

⑴　自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
⑵　課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
⑶　広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

⑴　高等学校で学ぶ国語、外国語等の基礎学力に加えて、理学科で必要とされる数学と理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
⑵　高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、教科・科目に係る個別テストによって各プログラムで必要とされる数学と理科及び外国語の高い学力が身に付いているかを判定します。

⑵　一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定します。

※　学科・プログラムのアドミッション・ポリシーについては、以下の理学部ホームページを参照してください。

https://sci-kagoshima-univ.jp/admissions/

医 学 部

教育目標

医学部は、全人的医療を実践しうる医療人の育成並びに独創的研究を行える研究者及び優れた指導者の育成を目的とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

⑴　思いやりのある人
⑵　幅広い基礎知識を有する人
⑶　人の生命や地域／グローバル社会に深い関心をもつ人
⑷　探究心があり、物事に積極的に取り組む人
⑸　AI などの革新的技術を柔軟かつ適切に活用する意欲を持つ人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

⑴　基礎的な学力
⑵　コミュニケーション能力
⑶　医療への関心
⑷　人を思いやる心
⑸　物事に対する責任感
⑹　探究心
⑺　論理的な思考力

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テスト、個別テスト等により高校の学習の到達度を評価します。医学科及び保健学科看護学専攻では、医療人としての適性を判定するために面接も実施します。

⑵　一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テスト、小論文および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

※　学科・専攻のアドミッション・ポリシーについては、以下の医学部ホームページを参照してください。

（医学科）https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~med/education-of-medicine/three-policy/
（保健学科）https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/about/policy/
（看護学専攻）https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/nursing/feature/
（理学療法学専攻）https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/physical-therapy/feature/
（作業療法学専攻）https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~health/occupational-therapy/feature/

歯 学 部

教育目標

歯学部は、「歯科医療人である前に良識豊かな人間であれ」という理念のもとに、下記の教育目標を達成します。

⑴ 全人的歯科医療を実践しうる歯学分野における幅広い知識と創造性に富む歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

⑵ 地域医療に貢献しうる幅広い識見と人間性豊かな使命感にあふれる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

⑶ 国際社会においても卓越した貢献をなしうる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１ 求める人材像

⑴ 生命への強い関心、人間としてのモラル、奉仕精神にあふれる人

⑵ 歯科医学の知識や技能を十分理解・修得できる基礎学力のある人

⑶ 歯科医療に情報科学技術を活用するための基礎的素養を備える人

⑷ 歯科医学に興味を持ち、科学的探究心の豊かな人

⑸ 幅広い視野と柔軟な感性を持ち、常に考え行動する資質のある人

⑹ 歯科医療人として社会に貢献しようとする強い意欲を持つ人

２ 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、数学、理科、地歴、公民、英語、情報などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力

３ 入学者選抜の基本方針

⑴ 一般選抜（前期日程）：大学入学共通テストの成績で幅広い基礎学力が身についているかを評価します。教科・科目に係る個別テスト（英語・数学・理科）で歯学部専門科目の学修への適性を評価します。面接で生命科学・歯科医学への意欲・関心、医療人としての適性等を評価します。

⑵ 一般選抜（後期日程）：大学入学共通テストの成績で幅広い基礎学力が身についているかを評価します。面接で生命科学・歯科医学への意欲・関心、医療人としての適性等を評価します。

工 学 部

教育目標

知識基盤社会を先導する工学部は、高度な専門職業人の養成教育において、ひとりひとりの学生が自ら向上心をもって主体的に学修し、困難に立ち向かう「自主自律と進取の精神を有する学士（工学）」の育成を目指します。そのため、次の教育の目標を掲げます。

⑴ 「ものづくり」において地域社会及び国際社会で活躍できる技術者・研究者を目指す学生に、幅広い教養と高度な専門能力を育みます。

⑵ 獲得した知識や技術等を統合的に活用することにより、人類社会や文化と自然との調和ある発展に貢献する能力を養います。

⑶ 高度な工学技術や知識を、実社会における課題解決のために応用できる創成能力を養います。

⑷ 豊かな人間性と普遍的な倫理観に基づき、自ら向上心をもって次代を切り拓く力を養います。

⑸ 社会的な責任を担いつつ、グローバルな教養人として生涯にわたって自己研鑽に取り組む力を養います。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１ 求める人材像

工学部は、本学部の教育目標に共感できる次のような人を、国内外から広く求めています。

⑴　工学部の学位授与の方針を達成できる基礎学力ないしは素養のある人
⑵　工学の面白さを学びたい、ものづくりに取り組んでみたい、技術開発に挑戦したい等の夢をもつ人
⑶　自ら考え、主体的に学修する目的意識が明確で、そのための学修意欲が高い人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地歴、公民、数学、理科、外国語、情報などの基礎学力のほか、特に各学科の各プログラムでの専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テスト及び個別テスト等の総合得点に基づいて基礎学力、思考力などを評価し、全プログラムと先進工学科の括り枠の間で第２・第３志望を認めて選抜します。
⑵　一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テスト及び個別テスト等に基づいて基礎学力、志望動機、学習意欲などを評価し、全プログラム間で第２・第３志望を認めて選抜します。

※　学科・プログラムのアドミッション・ポリシーについては、以下の工学部ホームページを参照してください。
https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/faculty/goal/

農 学 部

教育目標

多様な自然環境と生物資源に恵まれた鹿児島の地域特性を活かした主体性重視の実践教育及び分野横断型農学DX教育により、我が国の持続可能な農林食産業の発展と地域の課題解決に農学総合力と専門性を持って果敢に取り組み、新時代を自ら切り拓くことができる人材の育成を目標とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

農学部は、次のような学生を国内外から広く求めています。
⑴　農学関連分野に強い関心を持ち、将来これらの分野で活躍を目指す意欲のある人
⑵　自然科学の幅広い知識と英語の基礎的な学力を備え、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の修得に意欲のある人
⑶　フィールドや生産現場での技術・研究に強い関心を持ち、農林業及び食品生命科学に関する実務・実技能力の向上を目指す人
⑷　多様で持続的な社会の構築に参画し、地域社会、国際社会に貢献することを目指す人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語、情報などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力を身につけていることが望ましいです。

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストに加え、個別テスト等を課し、自然科学の幅広い知識と英語の基礎学力、思考力及び高等学校の調査書を評価し選抜します。
⑵　一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テスト成績による幅広い学力の確認に加えて、小論文形式によって、理論的思考力、記述・表現力及び高等学校の調査書を評価し、総合的に選抜します。

農学部・水産学部　国際食料資源学特別コース

教育目標

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として、食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画し、国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材を育成することを目指します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

⑴　国際食料資源学特別コースの教育目標に共感し、その実現に向けて考える力と意欲を持つ人
⑵　国際的視点に立った食料・資源問題の解決に熱意と意思を持つ人
⑶　実用的な英語力の強化に意欲のある人
⑷　学ぶことに努力を惜しまず、社会の持続的発展に取り組む意欲を持つ人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

⑴　高等学校で学ぶ国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力
⑵　国際食料資源学特別コースでは、２年次以降、農学および水産学のうち食料資源利用に関わる専門科目を修得していきます。専門科目修得のためには地理歴史、公民、生物、化学等の学力が要求されます。これらの科目は１年次に取得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

３　入学者選抜の基本方針

一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストに加え、個別テスト等を課し、基礎学力及び思考力を評価し選抜します。

水 産 学 部

教育目標

水産学部は専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備えた水産技術者を社会に送り出すために、以下の教育目標を掲げます。

⑴　鹿児島から東南アジア・南太平洋を含む水圏をフィールドとして、水産資源の持続的生産とその合理的利用及び水圏環境の保全・管理の分野の専門知識を修得した人材の育成
⑵　豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画する人材の育成
⑶　地域社会と国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材の育成

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

⑴　海洋環境や水圏の生物に興味を持ち、水産業の基盤である海洋環境や水圏に生息する生物の特性と両者の相互作用についての基礎科学を学び、学校教育や環境教育の現場あるいは海洋環境と生物に関する調査・保全に関わる機関で働きたい人
⑵　水産資源の生産管理や増養殖に興味を持ち、水産資源とその採捕・管理及び増養殖に関する理論と技術について学び、漁業技術産業、増養殖産業あるいは水産資源の開発・管理や増養殖に係る公的機関で働きたい人
⑶　水産食品や水産資源の先進利用に興味を持ち、水産資源の食品としての利用と機能性化成品などへの先進的な利用について学び、食品・化学品製造業及び製薬業ならびにそれらの関連分野で働きたい人
⑷　水産政策や水産物流通に興味を持ち、水産政策と水産物流通・経済に関連する知識と技術について学び、水産流通業や食品産業、水産系公務員、水産系金融、水産系公的機関などで働きたい人
⑸　水圏環境の保全に興味を持ち、赤潮、有機汚染、有害化学物質汚染（人為的ネガティブインパクト）、水圏環境の保全と修復について学び、環境アセスメントや関連分野及び公的機関で働きたい人
⑹　水産教員、海技士またはグローバル人材として働くために必要な職業能力を強化し、地域社会に貢献したい人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

⑴　高等学校で学ぶ国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力が必要です。

⑵　専門科目修得のためには、各教育分野に対応した科目（生物、化学、物理、地学等）の学力が要求されます。これらの科目は１年次に習得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）では、大学入学共通テストに加え、個別テストを課し、基礎学力及び思考力を評価し、更に高等学校の調査書を評価した上で選抜します。

⑵　一般選抜（後期日程）では、大学入学共通テスト成績による幅広い学力の確認に加えて、小論文形式によって、論理的思考力、記述・表現力を評価し、更に高等学校の調査書を評価した上で選抜します。

共同獣医学部

教育目標

国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師及び創造性豊かな研究者を養成し、幅広い見識と倫理観をもって人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに社会のニーズに対応した、人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

１　求める人材像

発展・進化する獣医科学及び畜産科学に取り組む知識欲と探求心、これを実践・活用する論理性と創造力及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた、次のような学生を求めています。

⑴　獣医師の幅広い職責について理解し、獣医学を志す明確な目的意識を有する人

⑵　動物を慈しみ、動物生命科学研究によって畜産資源の安定供給と安全性確保に貢献する目的意識のある人

⑶　自然科学、人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し、獣医学・畜産学の知識や技術を充分に理解、修得するための基礎学力を身につけている人

⑷　人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し、社会的にコミュニケーションがとれる人

２　入学前に身につけておいて欲しいこと

大学入学共通テスト及び個別テスト等で課す教科・科目における基礎学力と思考力が必要になります。また、面接においては自分の考えを明確に表現する能力を身に付けておく必要があります。

３　入学者選抜の基本方針

⑴　一般選抜（前期日程）：共同獣医学科では、大学入学共通テストで６教科８科目を課すとともに、個別テストで数学、理科及び英語を課し、基礎学力、思考力を評価します。畜産学科では、大学入学共通テストで６教科８科目を課すとともに、個別テストで数学、理科、英語のうちの２科目を課し、基礎学力、思考力及び高等学校の調査書を評価します。

⑵　一般選抜（後期日程）：畜産学科では、大学入学共通テストで６教科８科目を課すとともに、個別テスト等では面接を課し、基礎学力、志望動機、勉学意欲、理解力、表現力、適性及び高等学校の調査書を評価します。

※　学科のアドミッション・ポリシーについては、以下の共同獣医学部ホームページを参照してください。
（共同獣医学科）https://www.vet.kagoshima-u.ac.jp/department/vet/#policy
（畜産学科）https://www.vet.kagoshima-u.ac.jp/department/livestock/

Ⅰ　募集人員

学部	学科・課程等			入学定員	募集人員							
					一般選抜		総合型選抜（AO型選抜）	総合型選抜（自己推薦型選抜）	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ	国際バカロレア選抜	私費外国人学部留学生選抜
					前期日程	後期日程						
法文学部	法経社会学科	法学コース		245	70	8			3	9	各募集単位とも若干人	各募集単位とも若干人
		地域社会コース			※1 98	※1 20			※1 7	※1 30		
		経済コース										
	人文学科	多元地域文化コース		165	80	10		5	10	20		
		心理学コース			30				2	8		
	小計			410	278	38		5	22	67		
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	一般	190	68	6				※2 一15 地 9	若干人	若干人
			音楽							5		
			保健体育							9		
		中等教育コース	国語		5					3	各募集単位とも若干人	各募集単位とも若干人
			社会		3					2		
			英語		6					2		
			数学		6					2		
			理科		5					3		
			技術		3				2			
			家政		3				2			
			音楽		3				2			
			美術		3				2			
			保健体育		6							
		特別支援教育コース			11	4						
	小計			190	122	10			8	50		
理学部	理学科	数理情報科学プログラム		185	26					10		各募集単位とも若干人
		物理・宇宙プログラム			25					11		
		化学プログラム			25					9		
		生物学プログラム			21					9		
		地球科学プログラム			14					8		
		括り枠				13		14			若干人	
	小計			185	111	13		14		47		

（次頁へつづく）

（注）　総合型選抜（自己推薦型選抜）と学校推薦型選抜Ⅱの併願はできません。
（注）　総合型選抜（AO 型選抜）、総合型選抜（自己推薦型選抜）、学校推薦型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜Ⅱ（医学部医学科を除く）及び国際バカロレア選抜（歯学部歯学科）の入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に含めます。また、国際バカロレア選抜（医学部医学科）の入学手続完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員は一般選抜（後期日程）の募集人員に含めます。
（注）　国際バカロレア選抜、私費外国人学部留学生選抜の入学手続完了者は、入学定員に含めます。
（注）　医学部医学科及び歯学部歯学科において私費外国人学部留学生選抜の入学手続完了者がいる場合、一般選抜の合格者数が募集人員より少なくなることがあります。
（注）　理学部の括り枠についての詳細は、14頁を参照してください。
（注）　教育学部への出願を希望する者は、本学ホームページに掲載している「こども性暴力防止法の施行に伴う留意点」を、必ず確認してください。（URL）https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/
本学 HP ＞入試案内＞受験生向けの入試情報＞「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意点
※１　法文学部法経社会学科の地域社会コース及び経済コースについては、２年次に進んだ時にコースを決定します。なお、各コースの定員は、地域社会コースが50人、経済コースが105人の予定です。
※２　一：一般枠　地：地域教員希望枠　離：離島枠

（前頁からつづく）

学部	学科・課程等		入学定員	募集人員							
				一般選抜		総合型選抜（AO型選抜）	総合型選抜（自己推薦型選抜）	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ	国際バカロレア選抜	私費外国人学部留学生選抜
				前期日程	後期日程						
医学部	医学科		※3 110	69	19				※3 20	2	各募集単位とも若干人
	保健学科	看護学専攻	120	※4a 30 b 15			※2一 8 離 2	25		各募集単位とも若干人	
		理学療法学専攻		14	2			4			
		作業療法学専攻		14	2			4			
	小計		230	142	23		10	33	20	2	
歯学部	歯学科		53	35	5		3		8	2	若干人
工学部	先進工学科	括り枠	385	※5 30		8					
		機械工学プログラム		※5 51	※5 11		5	※6専 2 普 6	10	各募集単位とも若干人	各募集単位とも若干人
		電気電子工学プログラム		※5 46	※5 13			2	10		
		海洋土木工学プログラム		※5 26	※5 3			2	※6専 2 普10		
		化学工学プログラム		※5 20	※5 3				※6専 2 普 6		
		化学生命工学プログラム		※5 30	※5 6				9		
		情報・生体工学プログラム		※5 43	※5 10				※6専 4 普15		
	建築学科	建築学プログラム	55	34	5		5		11		
	小計		440	280	51	8	10	12	79		
農学部	国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）		12	9			3			各募集単位とも若干人	各募集単位とも若干人
	農学科		163	82	20		10	※6専12 普 5	34		
	小計		175	91	20		13	17	34		
水産学部	国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）		10	7			3			各募集単位とも若干人	各募集単位とも若干人
	水産学科		130	60	54	4		12			
	小計		140	67	54	4	3	12			
共同獣医学部	共同獣医学科		30	※4a 11 b 11			6		2	各募集単位とも若干人	各募集単位とも若干人
	畜産学科		30	14	5		5	※6専 4 普 2			
	小計		60	36	5		11	6	2		
合計			1,883	1,162	219	12	69	110	307	4	

（注） 工学部の括り枠についての詳細は、14頁を参照してください。
※3 医学部医学科の入学定員は令和８年度を期限とする暫定的な増員（学校推薦型選抜Ⅱ：20人）を含むものであり、令和９年度においても地域枠に係る臨時定員増を申請予定ですが、現時点において確定した人数ではありません。今後、募集人員について変更がある場合は、学生募集要項又は本学ホームページ等において公表します。
※4 a：配点パターンａ（大学入学共通テスト重視型） b：配点パターンｂ（個別テスト等重視型）
※5 工学部先進工学科の各プログラムの募集人員は目安の人員であり、志願状況等により合格者数は増減があります。
※6 専：専門教育を主とする学科及び総合学科 普：普通科あるいはこれに準ずる学科

Ⅱ　出願資格

本学に出願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志願する学部・学科等が指定する令和９年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者です。過年度の大学入学共通テストの成績については、利用しません。

また、学校教育法第90条第２項による高等学校２年生からの飛び入学については、本学では実施しません。

１　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年３月までに卒業見込みの者

２　特別支援学校の高等部又は高等専門学校の３年次を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者

３　学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月までにこれに該当する見込みの者（次の(1)から(6)のいずれかに相当する者）

(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年３月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2027年３月までに修了見込みの者

(3) 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者

(4) 文部科学大臣の指定した者

(5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む。）に合格した者及び令和９年３月までに合格見込みの者で、令和９年３月31日までに18歳に達するもの

(6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で令和９年３月31日までに18歳に達するもの

ただし、上記出願資格１、２及び３(1)～(5)のいずれにも該当せず、**３(6)により出願を希望する者は、出願前に個別の入学資格審査が必要となります。**

入学資格審査の詳細（申請期間、申請方法等）については、本学ホームページの「入学資格審査」（https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/sikakusinsa.html）に掲載されている当該年度の入学資格審査実施要領を確認してください。

なお、入学資格審査は、確認に時間を要するため、余裕を持って申請してください。

Ⅲ　括り枠について

次に示す学部・学科において、括り枠による募集を実施します。

1　理学部 一般選抜（後期日程）

理学部理学科に括り枠で入学した学生は、１年次はプログラムを決めず、２年進級時に自分の適性に合ったプログラムを選択することができます。

2　工学部先進工学科 一般選抜（前期日程）

工学部先進工学科に括り枠で入学した学生は、入学後半年間で、先進工学科の６つのプログラムの内容を網羅した科目（講義だけでなく体験型の演習など）や各プログラムの就職先についてのガイダンスを受けたうえで､本人の希望と入学後の学業成績に基づいて各プログラムに配属されます。ただし、学修の質を保証するために、各プログラムの受入れ上限を目安の定員の110％と設定する都合上、各プログラムへの配属は本人の希望に添えない場合もあります。

Ⅳ　入試過去問題活用宣言について

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で同宣言に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

1．入試過去問題を使用する場合は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

2．入試過去問題を使用した場合は、入試終了後、本学ホームページにおいて受験者に分かるような形で公表します。

3．同宣言についての詳細や参加大学の一覧については、同宣言ホームページ（以下のURL参照）において公表されています。

（URL）https://www.nyushikakomon.jp/

Ⅴ　入学者選抜の実施教科・科目等について

志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの利用教科・科目に対し、実際に受験した教科・科目が不足している場合や相違がある場合、又は第１解答科目の選択に誤りがある場合は、「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。

教科・科目名の表記について

１　大学入学共通テストの利用教科・科目名は、次のように略しています。
（本学が実施する個別テスト等の出題教科・科目名についても同様に略しています。）

○　国語→国
『国語』→「国」

○　地理歴史→地歴
『地理総合、地理探究』→「地理」、『歴史総合、日本史探究』→「日本史」、
『歴史総合、世界史探究』→「世界史」、『地理総合／歴史総合／公共』→「地歴公」

○　公民
『公共、倫理』→「公倫」、『公共、政治・経済』→「公政経」、
（再掲）『地理総合／歴史総合／公共』→「地歴公」

○　数学→数
『数学Ⅰ、数学A』→「数ⅠA」、『数学Ⅰ』→「数Ⅰ」、
『数学Ⅱ、数学B、数学C』→「数ⅡBC」

○　理科→理
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』→「理科基礎」、
『物理』→「物」、『化学』→「化」、『生物』→「生」

○　外国語→外
『英語』→「英」、『ドイツ語』→「独」、『フランス語』→「仏」、『中国語』→「中」、
『韓国語』→「韓」

○　情報→情
『情報Ⅰ』→「情Ⅰ」

（注）大学入学共通テストの出題科目の表記については、文部科学省通知のとおりとしています。

２　大学入学共通テストの利用方法については、次の例のように利用教科・科目名、利用方法を示しています。

［例］

地理、日本史、世界史から１科目を選択　→　地理、日本史、世界史から１

地歴又は公民から１科目選択　→　地理、日本史、世界史、地歴公
公倫、公政経　｝から１

理科から２科目を選択　→　理科基礎、物、化、生、地学から２

※学部・学科等により選択解答の方法が異なるため、注意書きを十分確認してください。

３　個別テスト等の出題教科・科目名は、上記１と同様に略すほか、次のように略しています。
「現代の国語」→「現国」、「言語文化」→「言語」、「論理国語」→「論国」、
「文学国語」→「文国」、「古典探究」→「古典」、
「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C」→「数ⅠⅡABC」、
「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C」→「数ⅠⅡⅢABC」、
「英語コミュニケーションⅠ」→「英コⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」→「英コⅡ」、
「論理・表現Ⅰ」→「論表Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」→「論表Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」→「論表Ⅲ」

（配点の※は27頁参照）

法文学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
法経社会学科	法学コース	前期	国 地歴公民数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 / 公倫、公政経 } から２ 数ⅠA、数Ⅰから１ 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から１ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［６教科８科目又は７教科８科目］	国外 その他	現国・言語・論国・文国・古典 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 調査書	共通テスト	150	150	100	50	150	20					620
							個別テスト等	200				200					50	450
							計	350	150	100	50	350	20				50	1070
		後期	国 地歴公民数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 / 公倫、公政経 } から１ 数ⅠA、数Ⅰから１ / 数ⅡBC } から１ 理科基礎、物、化、生、地学から１ } から２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［４教科４科目］	その他	面接	共通テスト	200※	200※	200※	200※	200	10					610
							個別テスト等									30		30
							計	200※	200※	200※	200※	200	10			30		640
	地域社会コース・経済コース	前期	国 地歴公民数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 / 公倫、公政経 } から２ 数ⅠA、数Ⅰから１ 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から１ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［６教科８科目又は７教科８科目］	国外 その他	現国・言語・論国・文国・古典 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 調査書	共通テスト	150	100	150	50	150	20					620
							個別テスト等	200				200					50	450
							計	350	100	150	50	350	20				50	1070
		後期	国 地歴公民数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 / 公倫、公政経 } から１ 数ⅠA、数Ⅰから１ / 数ⅡBC } から１ 理科基礎、物、化、生、地学から１ } から１ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［４教科４科目］	その他	小論文 調査書	共通テスト	200	200※	200※	200※	200	10					610
							個別テスト等							200			40	240
							計	200	200※	200※	200※	200	10	200			40	850
人文学科	多元地域文化コース	前期	国 地歴公民数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 / 公倫、公政経 } から２ 数ⅠA、数Ⅰから１ 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から１ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［６教科８科目又は７教科８科目］	国外 その他	現国・言語・論国・文国・古典 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 調査書	共通テスト	150	150	100	50	150	20					620
							個別テスト等	200				200					50	450
							計	350	150	100	50	350	20				50	1070
		後期	国 地歴公民数 外 情	国 地理、日本史、世界史 / 公倫、公政経 } から１ 数ⅠA、数Ⅰから１ } から１ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［４教科４科目］	その他	小論文 調査書	共通テスト	150	100※	100※		150	10					410
							個別テスト等							400			40	440
							計	150	100※	100※		150	10	400			40	850
	心理学コース	前期	国 地歴公民数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 / 公倫、公政経 } から２ 数ⅠA、数Ⅰから１ 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から１ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［６教科８科目又は７教科８科目］	国外 その他	現国・言語・論国・文国・古典 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 調査書	共通テスト	150	100	150	50	150	20					620
							個別テスト等	200				200					50	450
							計	350	100	150	50	350	20				50	1070

注）法文学部人文学科心理学コースについては、後期日程の募集はありません。

（配点の※、＊は27頁参照）

教育学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
学校教育教員養成課程	初等教育コース	一般	前期	国 地歴公民 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から2 数 数Ⅰ A、数Ⅱ BCから1又は2 理科基礎、物、化、生、地学から1又は2 から3 理 外 情 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の１科目は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答すること。 ［6教科8科目又は7教科8科目］ 文系受験型	国数外	現国・言語・論国・文国・古典 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ から2 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150＊		150＊				100		400
							計	350＊	200	350＊＊	200※	350＊	20			100		1320
			後期		その他	小論文 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等							400		100		500
							計	200	200	200※	200※	200	20	400		100		1420
			前期	国 地歴公民 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から1 数 数ⅠA 数ⅡBC 理 外 情 理科基礎、物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［6教科8科目］ 理系受験型	国数外	現国・言語・論国・文国・古典 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ から1 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 面接	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150		150＊				100		400
							計	350＊	100	350	200	350＊	20			100		1320
			後期		その他	小論文 面接	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等							400		100		500
							計	200	100	200	200	200	20	400		100		1420
	中等教育コース	国語	前期	国 地歴公民 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から2 数 数Ⅰ A、数Ⅱ BCから1又は2 理科基礎、物、化、生、地学から1又は2 から3 理 外 情 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ 「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の１科目は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答すること。 ［6教科8科目又は7教科8科目］	国数外	現国・言語・論国・文国・古典 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ から1 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等	150		150＊		150＊				100		400
							計	350	200	350＊＊	200※	350＊	20			100		1320
		社会	前期		国数外	現国・言語・論国・文国・古典 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ から2 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150＊		150＊				100		400
							計	350＊	200	350＊＊	200※	350＊	20			100		1320
		英語	前期	国 地歴公民 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から2 数 数Ⅰ A、数Ⅱ BCから1又は2 理科基礎、物、化、生、地学から1又は2 から3 理 外 情 英 情Ⅰ 「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の１科目は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答すること。 ［6教科8科目又は7教科8科目］	国数外	現国・言語・論国・文国・古典 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ から1 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150＊		150				100		400
							計	350＊	200	350＊＊	200※	350	20			100		1320

注）教育学部学校教育教員養成課程初等教育コースの音楽及び保健体育については、前期日程及び後期日程の募集はありません。
注）教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースについては、後期日程の募集はありません。

共通事項１

（配点の＊、※は27頁参照）

教育学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等										
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
学校教育教員養成課程	中等教育コース	数学	前期	国 地歴公民数 理 外 情	国 外 数 その他	現国・言語・論国・文国・古典 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ　から1 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 面接	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150		150＊				100		400
							計	350＊	100	350	200	350＊	20			100		1320
		理科	前期				共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150		150＊				100		400
							計	350＊	100	350	200	350＊	20			100		1320
		技術	前期				共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150		150＊				100		400
							計	350＊	100	350	200	350＊	20			100		1320
		家政	前期				共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150		150＊				100		400
							計	350＊	100	350	200	350＊	20			100		1320
		音楽	前期	国 地歴公民数 理 外 情	その他	楽典 実技検査 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等								※60 ※440	100		600
							計	200	200	200※	200※	200	20		500	100		1520
		美術	前期		その他	実技検査 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等								500	100		600
							計	200	200	200※	200※	200	20		500	100		1520
		保健体育	前期		その他	実技検査 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等								300	100		400
							計	200	200	200※	200※	200	20		300	100		1320

共通事項1

（配点の※、＊は27頁参照）

教育学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
学校教育教員養成課程	特別支援教育コース	前期	国 地歴公民 数 理 外 情 **文系受験型**	国 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から2 数ⅠA、数ⅡBCから1又は2 理科基礎、物、化、生、地学から1又は2 から3 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ （「日本史」又は「世界史」を選択解答する場合、他の１科目は、「地理」、「公倫」、「公政経」、「地歴公」から選択解答すること。） ［6教科8科目又は7教科8科目］	国 数 外 その他	現国・言語・論国・文国・古典 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ から2 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150＊		150＊				100		400
							計	350＊	200	350＊＊	200※	350＊	20			100		1320
		後期			その他	小論文 面接	共通テスト	200	200	200※	200※	200	20					920
							個別テスト等							400		100		500
							計	200	200	200※	200※	200	20	400		100		1420
		前期	国 地歴公民 数 理 外 情 **理系受験型**	国 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から1 数ⅠA 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ ［6教科8科目］	国 数 外 その他	現国・言語・論国・文国・古典 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ から1 数ⅠⅡABC、数ⅠⅡⅢABCから1 面接	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等	150＊		150		150＊				100		400
							計	350＊	100	350	200	350＊	20			100		1320
		後期			その他	小論文 面接	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等							400		100		500
							計	200	100	200	200	200	20	400		100		1420

理学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
理学科	数理情報科学プログラム	前期	国 地歴公民数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［6教科8科目］	数 外	数ⅠⅡⅢABC 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	パターンa	共通テスト	90	90	200	200	200	20					800
								個別テスト等			400		100						500
								計	90	90	600	200	300	20					1300
							パターンb	共通テスト	55	55	125	125	125	15					500
								個別テスト等			640		160						800
								計	55	55	765	125	285	15					1300
	物理・宇宙プログラム				数 理 外	数ⅠⅡⅢABC 物 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	パターンa	共通テスト	90	90	200	200	200	20					800
								個別テスト等			200	200	100						500
								計	90	90	400	400	300	20					1300
							パターンb	共通テスト	55	55	125	125	125	15					500
								個別テスト等			320	320	160						800
								計	55	55	445	445	285	15					1300
	化学プログラム				数 理 外	数ⅠⅡABC 化 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	パターンa	共通テスト	90	90	200	200	200	20					800
								個別テスト等			200	200	100						500
								計	90	90	400	400	300	20					1300
							パターンb	共通テスト	55	55	125	125	125	15					500
								個別テスト等			320	320	160						800
								計	55	55	445	445	285	15					1300

注）理学部の前期日程は、２つの配点パターンのうち総合得点がより高得点となるパターンを合否判定に利用します。

理 学 部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
理学科	生物学プログラム	前期	国 地歴公民数 理外情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から１ 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［６教科８科目］	数理外	数ⅠⅡABC 生 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	パターンa	共通テスト	90	90	200	200	200	20					800
								個別テスト等			200	200	100						500
								計	90	90	400	400	300	20					1300
							パターンb	共通テスト	55	55	125	125	125	15					500
								個別テスト等			320	320	160						800
								計	55	55	445	445	285	15					1300
	地球科学プログラム				数理外	数ⅠⅡⅢABC 物、化、生、地学から１ 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	パターンa	共通テスト	90	90	200	200	200	20					800
								個別テスト等			200	200	100						500
								計	90	90	400	400	300	20					1300
							パターンb	共通テスト	55	55	125	125	125	15					500
								個別テスト等			320	320	160						800
								計	55	55	445	445	285	15					1300
	括り枠	後期			課さない		共通テスト		190	90	300	300	200	20					1100
							個別テスト等												
							計		190	90	300	300	200	20					1100

注）理学部の前期日程は、２つの配点パターンのうち総合得点がより高得点となるパターンを合否判定に利用します。

（配点の＊は27頁参照）

医学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
医学科		前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 ／ 公倫、公政経 } から１ 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生から２ 英 情Ⅰ ［６教科８科目］	数理外 その他	数ⅠⅡⅢABC 物、化、生から２ 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接	共通テスト		200	100	200	200	200	25					925
							個別テスト等				200	400	200				120		920
							計		200	100	400	600	400	25			120		1845
		後期			その他	小論文 面接	共通テスト		200	100	200	200	200	25					925
							個別テスト等								200		120		320
							計		200	100	200	200	200	25	200		120		1245
保健学科	看護学専攻	前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 ／ 公倫、公政経 } から１ 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生から２ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［６教科８科目］	理外 その他	物、化、生から１ 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ 面接	パターンa	共通テスト	200	100	200	200	200	25					925
								個別テスト等				200	200				100		500
								計	200	100	200	400	400	25			100		1425
							パターンb	共通テスト	100	50	100	100	100	12.5					462.5
								個別テスト等				200	200				100		500
								計	100	50	100	300	300	12.5			100		962.5
	作業療法学専攻 理学療法学専攻	前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 ／ 公倫、公政経 } から１ 数ⅠA 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から１ 英、独、仏、中、韓から１ 情Ⅰ ［６教科７科目］	数理外	数ⅠⅡABC ／ 物、化、生から１ } から１ 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	共通テスト		200	100	200	100	200	25					825
							個別テスト等				200＊	200＊	200						400
							計		200	100	400＊	300＊	400	25					1225
		後期			その他	小論文 面接	共通テスト		200	100	200	100	200	25					825
							個別テスト等								200		100		300
							計		200	100	200	100	200	25	200		100		1125

注）医学部保健学科看護学専攻の前期日程は、２つの配点パターンのうちいずれかを出願時に選択する必要があります。
注）医学部保健学科看護学専攻については、後期日程の募集はありません。

共通事項1

歯 学 部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
歯学科	前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 / 公倫、公政経 } から1 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生から2 英 情Ⅰ ［6教科8科目］	数理外 その他	数ⅠⅡⅢABC 物、化、生から1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接	パターンa	共通テスト	200	100	200	200	200	30					930
							個別テスト等			200	200	200				100		700
							計	200	100	400	400	400	30			100		1630
						パターンb	共通テスト	100	50	100	100	100	15					465
							個別テスト等			355	355	355				100		1165
							計	100	50	455	455	455	15			100		1630
	後期			その他	面接	共通テスト		200	100	200	200	200	30					930
						個別テスト等										200		200
						計		200	100	200	200	200	30			200		1130

注）歯学部の前期日程は、２つの配点パターンのうち総合得点がより高得点となるパターンを合否判定に利用します。

（配点の※は27頁参照）

工 学 部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
先進工学科	括り枠 機械工学プログラム 電気電子工学プログラム 海洋土木工学プログラム 化学工学プログラム 化学生命工学プログラム 情報・生体工学プログラム	前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 / 公倫、公政経 } から1 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ ［6教科8科目］	数理外	数ⅠⅡⅢABC 物、化、生から1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	共通テスト	100	50	200	200	150	20					720
							個別テスト等			300	150	100						550
							計	100	50	500	350	250	20					1270
	機械工学プログラム 電気電子工学プログラム 海洋土木工学プログラム 化学工学プログラム 化学生命工学プログラム 情報・生体工学プログラム	後期	数 理 外 情	数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ ［4教科6科目］	その他	面接	共通テスト			450	350	200	20					1020
							個別テスト等									※		※
							計			450	350	200	20			※		※
建築学科	建築学プログラム	前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 / 公倫、公政経 } から1 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ ［6教科8科目］	数理外	数ⅠⅡⅢABC 物、化、生から1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ	共通テスト	100	50	200	200	150	20					720
							個別テスト等			300	150	100						550
							計	100	50	500	350	250	20					1270
		後期	数 理 外 情	数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ ［4教科6科目］	その他	面接	共通テスト			450	350	200	20					1020
							個別テスト等									※		※
							計			450	350	200	20			※		※

共通事項1

（配点の＊は27頁参照）

農 学 部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
国際食料資源学特別コース 農学系サブコース	前期	国 地歴公民数 理外情	国 地理、日本史、世界史、地歴公公倫、公政経 ｝から1 数ⅠA、数Ⅰから1 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から2 英 情Ⅰ ［6教科8科目］	数理外 その他	数ⅠⅡABC 物、化、生、地学から1 ｝から1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ 調査書	共通テスト	200	100	200	200	400	25					1125
						個別テスト等			200＊	200＊	400					50	650
						計	200	100	400＊	400＊	800	25				50	1775
農学科	前期			数理外 その他	数ⅠⅡABC 物、化、生、地学から1 ｝から2 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ 調査書	共通テスト	200	100	300	300	300	25					1225
						個別テスト等			200＊	200＊	200＊					50	450
						計	200	100	500＊	500＊	500＊	25				50	1675
	後期			その他	小論文 調査書	共通テスト	200	100	300	300	300	25					1225
						個別テスト等							200			50	250
						計	200	100	300	300	300	25	200			50	1475

注）農学部国際食料資源学特別コースについては、後期日程の募集はありません。

水産学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
国際食料資源学特別コース 水産学系サブコース	前期	国 地歴公民数 理外情	国 地理、日本史、世界史、地歴公公倫、公政経 ｝から1 数ⅠA、数Ⅰから1 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 情Ⅰ ［6教科8科目］	数理外 その他	数ⅠⅡABC 物、化、生、地学から1 ｝から1 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ 調査書	共通テスト	200	100	200	200	400	25					1125
						個別テスト等			200＊	200＊	400					50	650
						計	200	100	400＊	400＊	800	25				50	1775
水産学科	前期			数理外 その他	数ⅠⅡABC 物、化、生、地学から1 ｝から2 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ 調査書	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
						個別テスト等			200＊	200＊	200＊					50	450
						計	200	100	400＊	400＊	400＊	20				50	1370
	後期			その他	小論文 調査書	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
						個別テスト等							200			50	250
						計	200	100	200	200	200	20	200			50	1170

注）水産学部国際食料資源学特別コースについては、後期日程の募集はありません。

（配点の＊は27頁参照）

共同獣医学部

（注）大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」において、１科目のみを課している場合は、第１解答科目として選択解答してください。

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	区分		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技等	面接	調査書	配点合計
共同獣医学科	前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史 公倫、公政経 から１ 数ⅠA 数ⅡBC 物、化、生から２ 英 情Ⅰ ［６教科８科目］	数理外	数ⅠⅡABC 物、化、生から１ 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論表Ⅲ	パターンa	共通テスト	200	100	200	200	200	20					920
							個別テスト等			200	200	200						600
							計	200	100	400	400	400	20					1520
						パターンb	共通テスト	100	50	100	100	100	10					460
							個別テスト等			400	400	400						1200
							計	100	50	500	500	500	10					1660
畜産学科	前期	国 地歴公民 数 理 外 情	国 地理、日本史、世界史、地歴公 公倫、公政経 から１ 数Ⅰ A、数Ⅰから１ 数ⅡBC 理科基礎、物、化、生、地学から２ 英 情Ⅰ ［６教科８科目］	数理外 その他	数ⅠⅡABC 物、化、生、地学から１ 英コⅠ・英コⅡ・論表Ⅰ から２ 調査書	共通テスト		200	100	300	300	300	20					1220
						個別テスト等				200＊	200＊	200＊					50	450
						計		200	100	500＊	500＊	500＊	20				50	1670
	後期			その他	面接 調査書	共通テスト		200	100	200	200	300	20					1020
						個別テスト等										200	50	250
						計		200	100	200	200	300	20			200	50	1270

注）共同獣医学部共同獣医学科の前期日程は、２つの配点パターンのうちいずれかを出願時に選択する必要があります。
注）共同獣医学部共同獣医学科については、後期日程の募集はありません。

共通事項１

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄について

１　地理歴史及び公民を課す学部・学科等において、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、第１解答科目の成績を利用します。

２「地歴公」については、地理総合、歴史総合及び公共の３つの出題範囲のうちから、２つを選択する必要があります。

また、地理歴史及び公民を２科目受験する場合については、以下のとおりです。

⑴「公倫」と「公政経」の組合せを選択することはできません。

⑵「地歴公」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。

３　数学を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、得点の高い科目の成績を利用します。

４　理科を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、第１解答科目の成績を利用します。

５「理科基礎」については、物理基礎、化学基礎、生物基礎及び地学基礎の４つの出題範囲のうちから、２つを選択する必要があります。

ただし、「理科基礎」を受験し、かつ「物」、「化」、「生」及び「地学」の４科目のうちから１科目を受験する場合は、「理科基礎」において選択した２つの出題範囲と同一名称を付した科目の選択は認めません。

６「英」にはリスニングを含みます。また、「英」においてリーディングのみを受験しリスニングを受験しなかった者は、本学の指定する教科・科目を受験していない「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。

【個別テスト等】欄について

出題範囲

１　数学

⑴ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲは全範囲から出題します。

ただし、教育学部については、選択問題において数学Ⅲの内容を含む問題と含まない問題の選択ができるものとします。

⑵ 数学Ａは「図形の性質」及び「場合の数と確率」を出題範囲とします。

⑶ 数学Ｂは「数列」を出題範囲とします。

⑷ 数学Ｃは以下のとおりとします。

①　教育・理（化学、生物学）・医（保健：理学療法、作業療法）・農・水産・共同獣医
「ベクトル」を出題範囲とします。

②　理（数理情報科学、物理・宇宙、地球科学）・医（医）・歯・工
「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

２　理科

⑴「物」は物理基礎、物理の全範囲から出題します。

⑵「化」は化学基礎、化学の全範囲から出題します。

⑶「生」は生物基礎、生物の全範囲から出題します。

⑷「地学」は地学基礎、地学の全範囲から出題します。

共通事項１

【大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等】欄について

１　配点に※を付してある教科・科目等について

(1)　法文学部法経社会学科法学コース（後期日程）において、大学入学共通テストを指定した科目数以上受験している場合、「国語」、「地理歴史及び公民」、「数学」及び「理科」のうちから得点の高い２教科の成績を利用します。(16頁)

(2)　法文学部法経社会学科地域社会コース・経済コース（後期日程）において、大学入学共通テストを指定した科目数以上受験している場合、「地理歴史及び公民」、「数学」及び「理科」のうちから得点の高い１教科の成績を利用します。(16頁)

(3)　法文学部人文学科多元地域文化コース（後期日程）において、大学入学共通テストを指定した科目数以上受験している場合、「地理歴史及び公民」及び「数学」のうちから得点の高い１教科の成績を利用します。(16頁)

(4)　教育学部において、大学入学共通テストの数学及び理科に※を付してあるものは、「数学２科目・200点、理科１科目・100点」、あるいは、「数学１科目・100点、理科２科目・200点」の配点となります。

なお、数学及び理科を合わせて４科目受験している場合は、(i) 数学の得点の高い科目、(ii) 理科の第１解答科目、(iii) 残りの科目のうち得点の高い方の科目の成績を利用します。(17～19頁)

(5)　教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース音楽（前期日程）における個別テスト等（実技等）に※を付してあるものは、楽典60点、実技検査440点の配点となります。(18頁)

(6)　工学部における個別テスト等（面接）に※を付してあるものは、段階評価を表します。(23頁)

２　配点に＊を付してある教科について

(1)　教育学部において、配点に＊を付してある教科は選択教科を表します。(17～19頁)

(2)　医学部において、配点に＊を付してある教科は選択教科を表します。(22頁)

(3)　農学部において、配点に＊を付してある教科は選択教科を表します。(24頁)

(4)　水産学部において、配点に＊を付してある教科は選択教科を表します。(24頁)

(5)　共同獣医学部において、配点に＊を付してある教科は選択教科を表します。(25頁)

3　大学入学共通テストにおける外国語の配点について

(1)『英語』を受験した者については、試験の成績（リーディング100点、リスニング100点、合計200点満点）に対する配点比率を下表のとおり換算したうえで、さらに各学部・学科等が定める配点に換算して利用します。

ただし、リスニングの受験を免除された者については、リーディングの成績（100点満点）を200点満点に換算したうえで、さらに各学部・学科等が定める配点に換算して利用します。

(2)『英語』以外の科目を受験した者については、試験の成績（200点満点）を各学部・学科等が定める配点に換算して利用します。

学部	学科・課程等		前期日程 配点パターン	前期日程 リーディング	前期日程 リスニング	前期日程 計	後期日程 リーディング	後期日程 リスニング	後期日程 計
法文学部	法経社会学科	法学コース		120	30	150	160	40	200
		地域社会コース・経済コース							
	人文学科	多元地域文化コース					120	30	150
		心理学コース							
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース（一般）		160	40	200	160	40	200
		中等教育コース 国語							
		中等教育コース 社会							
		中等教育コース 英語							
		中等教育コース 数学							
		中等教育コース 理科							
		中等教育コース 技術							
		中等教育コース 家政							
		中等教育コース 音楽							
		中等教育コース 美術							
		中等教育コース 保健体育							
		特別支援教育コース					160	40	200
理学部	理学科（全プログラム）		パターンa	160	40	200	160	40	200
			パターンb	100	25	125			
医学部	医学科			150	50	200	150	50	200
	保健学科	看護学専攻	パターンa	160	40	200			
			パターンb	80	20	100			
		理学療法学専攻		160	40	200	160	40	200
		作業療法学専攻							
歯学部	歯学科		パターンa	160	40	200	160	40	200
			パターンb	80	20	100			
工学部	全学科（全プログラム）			120	30	150	160	40	200
農学部	国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）			320	80	400			
	農学科			240	60	300	240	60	300
水産学部	国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）			320	80	400			
	水産学科			160	40	200	160	40	200
共同獣医学部	共同獣医学科		パターンa	160	40	200			
			パターンb	80	20	100			
	畜産学科			240	60	300	240	60	300

Ⅵ　外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用について

下表「外部英語検定試験一覧」にある「スコア基準」欄のスコアを取得している者は、外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用ができます。本制度の利用対象は、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜Ⅱ及び総合型選抜（自己推薦型選抜）の大学入学共通テスト「外国語」を課す学部・学科等とし、大学入学共通テスト「外国語」を**英語**で受験した者に限ります。

〈外部英語検定試験一覧〉

外部英語検定試験名	スコア基準
Cambridge English（ケンブリッジ英検）	B2 First 以上
実用英語技能検定（英検 S-CBT を含む）	準１級合格以上
GTEC（検定版）	1190点以上（GTEC（CBT タイプ）は1250点以上）
IELTS（アカデミックモジュール）	5.5以上（Overall Band Score）
TEAP（PBT 版）	334点以上
TOEFL iBT	4以上（Total バンドスコア）（バンドスコア導入以前は72点以上）
TOEIC L&R ／ TOEIC S&W（公開テスト）	1095点以上（L&R785点以上かつ S&W310点以上）

※　対象となるスコアは2024年度～2026年度実施分とし、出願時までに取得したものに限ります。
　　なお、出願時点で当該スコアの有効期限を過ぎたものは対象とはなりませんのでご注意ください。

上表のスコアを取得している者は、出願時に必要情報の登録や「合格証明書」等の提出を行うことで、大学入学共通テスト「外国語」の「英語リーディング」及び「英語リスニング」の得点について、以下のように取り扱うこととします。

「英語リーディング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リーディング」の得点
80％以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80％未満	得点の25％を加点する（加点制度）

「英語リスニング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リスニング」の得点
80％以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80％未満	得点の25％を加点する（加点制度）

以下に具体的な計算例を示します。

	実際の得点	→	みなし満点（又は加点）制度適用後の得点
例１	英語リーディング　82点 英語リスニング　90点	→	英語リーディング　100点 英語リスニング　100点
例２	英語リーディング　82点 英語リスニング　70点	→	英語リーディング　100点 英語リスニング　87.5点 ※70点＋（70点×0.25）＝87.5点
例３	英語リーディング　72点 英語リスニング　90点	→	英語リーディング　90点 ※72点＋（72点×0.25）＝90点 英語リスニング　100点
例４	英語リーディング　72点 英語リスニング　70点	→	英語リーディング　90点 ※72点＋（72点×0.25）＝90点 英語リスニング　87.5点 ※70点＋（70点×0.25）＝87.5点

※　みなし満点（又は加点）制度適用後の得点については、各選抜区分において各学部・学科等が定める「英語リーディング」及び「英語リスニング」の配点に基づいた換算を行います。

Ⅶ　採点・評価基準

【前期日程】

1　教科・科目等

教科・科目等［国語、数学、物理、化学、生物、地学、英語、楽典（「**入学者選抜の実施教科・科目等について**」(15～28頁）を参照のこと。)］については、学習到達度と本学で修学上必要な理解度を問います。

2　実技検査

次の教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース音楽・美術・保健体育で実技検査を課します。(実技検査の詳細については、「**教育学部の実技検査等**」(46～47頁）を参照のこと。)

⑴　学校教育教員養成課程中等教育コース音楽

ピアノ、声楽、聴音、その他の楽器（希望者のみ）を課し、音楽の基礎的能力と表現力・技術力をみます。

⑵　学校教育教員養成課程中等教育コース美術

「鉛筆による静物デッサン」を課し、美術の表現力に関わる基礎的資質と素描力・表現力・造形力をみます。

⑶　学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育

実技検査種目をⅠ群（方向転換走、ハンドボール投げ）とⅡ群（球技、器械運動、武道）に分け、Ⅰ群は２種目を全員が、Ⅱ群は３種目の中から選択した２種目を実施し、基礎的な運動能力とそれぞれの運動技能をみます。

3　面接

次の学部・学科で面接を課します。

学　部	学科・課程等			面接の形態			面接時間	評価事項
				個人面接	集団面接	面接員数		
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	一般		○	2～3人	25分	学校の教員となることへの意欲、自分の考えや意見をまとめ、表現する力等を評価します。
		中等教育コース	国語		○	2～3	25	
			社会		○	2～3	25	
			英語		○	2～3	25	
			数学		○	2～3	25	
			理科		○	2～3	25	
			技術		○	2～3	25	
			家政		○	2～3	25	
			音楽		○	2～3	25	
			美術		○	2～3	25	
			保健体育		○	2～3	25	
		特別支援教育コース			○	2～3	25	
医学部	医学科			○		3	20	医療人としての適性及び能力をみます。
	保健学科		看護学専攻	○		3	7	
歯学部	歯学科			○		3	20	受験者に面接用資料を作成させ(40分)、それらに基づき面接を行います。面接では、歯科医療人としての適性(人間性や教養など）をみます。

⑴　受験者数により「面接の形態」、「面接時間」を変更することがあります。

⑵　教育学部における面接の形態は、討論を含めた集団面接です。

4　調査書

次の学部・学科等では、下表の評価事項に基づいて調査書を評価します。

学部・学科等	評　価　事　項
法文学部 全学科（全コース）	学習成績概評を評点化します。なお、調査書を提出できない者については、調査書に相当する書類又は大学入学共通テストの成績に基づいて評価します。
農学部 国際食料資源学特別コース （農学系サブコース）	出願要件と適合していること、高等学校での学修状況や生活状況が国際食料資源学特別コースの求める人材像から逸脱していないことを確認し、学習成績概評又は学習活動歴報告書を基に総合的に評価します。
農学部 農学科	出願要件と適合していること、高等学校での学修状況や生活状況が農学部の求める人材像から逸脱していないことを確認し、学習成績概評又は学習活動歴報告書を基に総合的に評価します。
水産学部　国際食料資源学特別コース （水産学系サブコース）	調査書における全体の学習成績の状況を評点化します。なお、調査書を提出できない者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者（見込み含む）を含む）については、大学入学共通テストの成績に基づいて評価します。
水産学部 水産学科	調査書における全体の学習成績の状況を評点化します。なお、調査書を提出できない者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者（見込み含む）を含む）については、大学入学共通テストの成績に基づいて評価します。
共同獣医学部 畜産学科	調査書又は学習活動歴報告書では、畜産学を学ぶうえで基盤となる基礎学力、主体的に学修を継続する姿勢、協調性等を総合的に評価します。

【後期日程】

1　小論文

次の学部・学科等で小論文を課し、それぞれ修学上必要な能力をみます。

学部・学科・課程等	評　価　事　項
法文学部 法経社会学科 地域社会コース・経済コース	社会の諸事象に関する文章などを読ませ、社会的な問題に対する関心や思考力、文章などの読解力ならびに論理的な説明能力をみます。
法文学部 人文学科 多元地域文化コース	人文科学を学習するうえで必要な批判的分析力、論理的思考力、表現力を問います。
教育学部 学校教育教員養成課程 初等教育コース（一般）、特別支援教育コース	広く人間や社会・文化などについて、思考力や表現力を問います。
医学部 医学科	社会や自然の諸現象について述べた課題文などを提示し、文章の読解力や論理的思考力、国語の表現力などをみます。
医学部 保健学科 理学療法学専攻、作業療法学専攻	人間の生命と社会・文化に関する課題文、資料、図表などを提示し、理解力、思考力、表現力、独創性などを問います。
農学部 農学科	農学を学ぶうえで必要な基礎学力ならびに理解力、論理的思考力、表現力、独創性などを問います。
水産学部 水産学科	水産学を学ぶうえで必要な基礎的事項に関する理解力、あるいはトピックス的なものに関する理解力ならびに考察力を問います。

2　面接

次の学部・学科等で面接を課します。

学部	学科等	面接の形態			面接時間	評価事項
		個人面接	集団面接	面接員数		
			人	人	分	
法文学部	法経社会学科 法学コース	○		2～3	15	あらかじめ受験者に申告書を作成させ、面接を行います。面接では、志望動機・将来の目標に加え、新聞などで報道された社会的諸問題を問い、学習意欲、社会の諸問題に対する関心の高さ、基礎的な表現力をみます。
教育学部	学校教育教員養成課程 初等教育コース 一般	○		2～3	10	学習意欲、社会への関心度および学校教育に対する意欲と適性等を評価します。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	○		2～3	10	学習意欲、社会への関心度および特別支援教育に対する意欲と適性等を評価します。
医学部	医学科	○		3	20	医療人としての適性及び能力をみます。
	保健学科 理学療法学専攻		3	3	30	
	保健学科 作業療法学専攻		3	3	30	
歯学部	歯学科	○		3	20	受験者に面接用資料を作成させ（40分）、それらに基づき面接を行います。面接では、歯科医療人としての適性（人間性や教養など）をみます。
工学部	全学科 (全プログラム)	○		2～3	5～10	志望動機、将来への目標などについて質問し、学習意欲等を評価します。
共同獣医学部	畜産学科	○		3	15	志望動機、将来への目標、畜産や食品に関わる事項を質問し、畜産学に対する興味や関心の高さ、学習意欲及び基礎的な表現力等を評価します。

(1)　受験者数により「面接の形態」、「面接時間」を変更することがあります。

(2)　「集団面接」欄の数字は受験者数です。

3　調査書

次の学部・学科等では、下表の評価事項に基づいて調査書を評価します。

学部・学科等	評価事項
法文学部 法経社会学科 地域社会コース・経済コース	学習成績概評を評点化します。なお、調査書を提出できない者については、調査書に相当する書類又は大学入学共通テストの成績に基づいて評価します。
法文学部 人文学科 多元地域文化コース	学習成績概評を評点化します。なお、調査書を提出できない者については、調査書に相当する書類又は大学入学共通テストの成績に基づいて評価します。
農学部 農学科	出願要件と適合していること、高等学校での学修状況や生活状況が農学部の求める人材像から逸脱していないことを確認し、学習成績概評又は学習活動歴報告書を基に総合的に評価します。
水産学部 水産学科	調査書における全体の学習成績の状況を評点化します。なお、調査書を提出できない者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者（見込み含む）を含む）については、大学入学共通テストの成績に基づいて評価します。
共同獣医学部 畜産学科	調査書又は学習活動歴報告書では、畜産学を学ぶうえで基盤となる基礎学力、主体的に学修を継続する姿勢、協調性等を総合的に評価します。

Ⅷ　合否判定基準

1　大学入学共通テスト及び個別テスト等の成績の総合得点により順位付けを行い、合否を決定します。（ただし、工学部においては大学入学共通テスト及び個別テスト等の成績を総合判定し、合否を決定します（後期日程のみ）。）

　なお、本学が課す個別テスト等（面接用資料作成を含む）のうち、１つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。

2　医学部医学科においては、面接の評価が著しく低い場合（10点以下）には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります（前期日程・後期日程）。

3　医学部保健学科（看護学専攻）においては、面接の評価が著しく低い場合（40点以下）には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります（前期日程のみ）。

4　医学部保健学科（理学療法学専攻、作業療法学専攻）においては、面接の評価が著しく低い場合（40点以下）には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります（後期日程のみ）。

5　歯学部においては、面接の得点が配点の50％未満の場合には、総合得点にかかわらず不合格とすることがあります（前期日程・後期日程）。

6　工学部においては、面接の評価が工学部の定める基準に満たない場合、不合格とすることがあります（後期日程のみ）。

7　総合得点が同点の場合は、次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。

　なお、表中の「個別」は個別テスト等、「共テ」は大学入学共通テストを表します。

学部・学科等				同点者の優先順位	
				前期日程	後期日程
法文学部	法経社会学科	法学コース		1.共テ合計　2.共テ外国語	1.共テ合計　2.共テ外国語
		地域社会コース・経済コース		1.共テ合計　2.個別外国語 3.共テ外国語	1.小論文　2.共テ外国語 3.共テ国語
	人文学科	多元地域文化コース		1.個別国語　2.個別外国語 3.共テ国語	1.小論文　2.共テ国語 3.共テ外国語
		心理学コース		1.個別国語　2.個別外国語 3.共テ国語	
教育学部	学校教育教員養成課程	初等教育コース	一般	個別合計	1.小論文　2.面接
		中等教育コース	国語	個別合計	
			社会	個別合計	
			英語	個別合計	
			数学	個別合計	
			理科	個別合計	
			技術	個別合計	
			家政	個別合計	
			音楽	1.実技　2.楽典 3.共テ国語　4.共テ外国語	
			美術	実技	
			保健体育	共テ合計	
		特別支援教育コース		個別合計	1.小論文　2.面接

（次頁へつづく）

共通事項1

（前頁からつづく）

学部・学科等			同点者の優先順位	
			前期日程	後期日程
理学部	理学科	数理情報科学プログラム	1.パターンa※1　2.個別数学 3.共テ数学合計	1.共テ数学と共テ理科の合計 2.共テ外国語
		物理・宇宙プログラム 化学プログラム 生物学プログラム 地球科学プログラム	1.パターンa※1　2.個別合計 3.共テ理科合計	
医学部	医学科		1.面接　2.共テ合計 3.共テ外国語　4.共テ数学合計 5.個別外国語	1.面接　2.小論文 3.共テ外国語　4.共テ数学合計
	保健学科	看護学専攻	1.個別合計　2.共テ外国語 3.共テ国語	
		理学療法学専攻	1.共テ合計　2.共テ数学合計 3.共テ外国語	1.面接　2.共テ合計 3.共テ数学合計　4.共テ外国語
		作業療法学専攻	1.共テ合計　2.共テ外国語 3.共テ数学合計　4.共テ国語 5.共テ理科	1.面接　2.共テ合計 3.共テ外国語　4.共テ数学合計 5.共テ国語
歯学部			1.面接　2.パターンb※2 3.個別外国語　4.個別数学 5.共テ外国語　6.共テ数学合計 7.共テ理科合計	1.面接　2.共テ外国語 3.共テ数学合計　4.共テ理科合計
工学部			1.共テ外国語　2.共テ数学②※4 3.共テ数学①※3　4.個別数学 5.共テ合計	
農学部	農学科		1.共テ合計　2.共テ数学合計 3.共テ外国語　4.共テ理科合計	1.共テ合計　2.共テ数学合計 3.共テ外国語　4.共テ理科合計
	国際食料資源学特別コース（農学系サブコース／水産学系サブコース）		1.共テ合計　2.共テ外国語	
水産学部	水産学科		1.共テ合計　2.共テ国語	1.共テ合計　2.共テ国語
共同獣医学部	共同獣医学科		【パターンa】 1.共テ合計　2.共テ外国語 3.共テ理科合計	
			【パターンb】 1.個別合計　2.個別外国語 3.個別理科	
	畜産学科		1.共テ合計　2.共テ外国語 3.共テ理科合計　4.共テ数学合計	1.共テ合計　2.共テ外国語 3.共テ理科合計　4.共テ数学合計

同点者の優先順位に用いる大学入学共通テストの得点は16～25頁の配点のとおりとし、29頁の外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合の大学入学共通テスト「外国語」の得点はみなし満点（又は加点）後の得点です。

※1　パターンaとパターンbそれぞれの総合得点が同点の場合、パターンaを上位とします。

※2　パターンaとパターンbそれぞれの総合得点及び面接の得点がいずれも同点の場合、パターンbを上位とします。

※3　共テ数学①とは、『数学Ⅰ、数学A』を示します。

※4　共テ数学②とは、『数学Ⅱ、数学B、数学C』を示します。

Ⅸ　出願手続

インターネットを利用した出願手続を行います。鹿児島大学のインターネット出願登録サイトへアクセスし、本学生募集要項の内容を参照しながら出願手続を行ってください。

【鹿児島大学インターネット出願登録サイト】
https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html

なお、出願手続を完了するためには以下の①～③の手続きを全て行う必要があります。

①出願情報の登録	②入学検定料等の支払い	③出願書類等の作成・提出

インターネットでの出願登録や入学検定料等の支払いを行っただけでは、出願手続完了となりません。必ず出願期間内に鹿児島大学で受理されるように出願書類を提出してください。
※出願期間内に出願書類の提出がない場合は、出願未完了（登録データ無効）となりますので、注意してください。

１　インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い

出願登録及び支払い手続期間　　令和９年１月18日（月）９時 ～ ２月３日（水）17時

注）「２　出願期間」に示す期間内に出願書類が鹿児島大学で受理される必要がありますので、それに間に合うように登録・支払いを済ませてください。

⑴　インターネットによる出願情報の登録

①　事前準備が必要となる主な事項

・「Web 方式」による大学入学共通テスト成績請求情報の提供のための申込番号等

大学入学共通テスト成績請求票のデジタル化に伴い、本学では「Web方式」による大学入学共通テストの成績請求情報の提供のための申込番号等の入力が必要になります。

大学入学共通テストの出願サイトのマイページから申込番号等を確認し、本学インターネット出願登録サイトに申込番号等を入力することで、本学インターネット出願登録サイトと大学入学共通テストの出願サイトがWeb上で連携され、大学入試センターから本学に成績請求情報が提供されます。

なお、大学入学共通テストの成績請求情報が提供可能となるのは令和９年１月22日（金）10時以降を予定しているため、この提供日時より前に本学インターネット出願登録サイトの登録を開始する場合はご注意ください。

・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。登録された電子メールアドレスは、出願情報登録完了等の確認メールの送信に利用するほか、セキュリティコードの再通知の際にも必要になります。

・Ａ４サイズの普通紙が印刷できるプリンタ

出願確認票や受験票の印刷に利用します。自宅にない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用してください。

・証明写真（顔写真）データ

上半身・脱帽・正面向きかつ無背景で出願期間から６か月以内にスマートフォンやデジタルカメラ等を用いて撮影したカラー写真で、データ容量が100KB以上5MB以下のjpg又はpngデータが必要です。顔写真の加工は一切行わないでください。

②　インターネット出願登録サイトからの出願登録

パソコン又はスマートフォンから上記 URL にアクセスし、注意事項等を確認のうえ、出願情報（選抜区分、志望学部・学科等、氏名、連絡先等）の登録を行ってください。

なお、受験番号及びセキュリティコードについては、翌年度５月に行われる入試成績開示において必要となりますので、大切に保管してください。

⑵　インターネット出願登録サイトでの入学検定料等の支払い方法

事項	摘　　要
入　学　検　定　料 及　び 成績開示請求手数料 （希望者のみ）	１．入学検定料　　17,000円 成績開示請求手数料　　１選抜ごとに500円（希望者のみ） ※上記のほかに、1回の出願登録につきサービス利用料が志願者負担として必要です。 ２．支払い方法 コンビニエンスストア、銀行 ATM（Pay-easy での支払い）、ネットバンキング、クレジットカードでの支払いが可能です。 ３．入学検定料等の返還について 既納の入学検定料等は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （ア）入学検定料等を払い込んだが、出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 （イ）入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合 （ウ）２段階選抜実施時、第１次選抜で不合格となった場合 （エ）出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合 ※（ウ）及び（エ）の場合については、入学検定料4,000円及び成績開示請求手数料を差し引いた金額が返還対象となります。 返還請求の方法については、本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/refund.html）に掲載していますので、ご確認ください。 （返還請求期限：令和９年３月31日（水）17時までに、上記ページに掲載の返還請求フォームに入力を完了すること。） なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 また、入学検定料等の払込時のサービス利用料は返還対象外となります。

⑶　インターネット出願登録サイトからアップロードが必要なもの（郵送不要）

事項	摘　　要
証明写真(顔写真)データ ※白黒(モノクロ)不可	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されている URL から、インターネット出願登録サイトへ再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。

⑷　インターネット出願登録サイトでの大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続

事項	摘　　要
大学入学共通テスト 成績請求情報の提供手続	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されている URL から、インターネット出願登録サイトに再度ログインし、大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続を行ってください。成績請求情報の提供手続には、大学入学共通テスト出願サイトの「ユーザー ID（メールアドレス）・パスワード」及び「申込番号」が必要です。

２　出願期間（出願書類等の提出）

令和９年１月25日（月）～２月３日（水）17時必着　**※提出は郵送のみ**

※「３　出願書類等」の種類によっては準備に時間を要する場合がありますので、事前に十分確認してください。なお、上記期間より前に到着したものについては、出願期間初日に出願受付を行います。

３　出願書類等

⑴　インターネット出願登録サイトから印刷する出願書類等

番号	出願書類等	摘　　要
１	出　願　確　認　票	**この出願確認票は大学へ郵送する書類です。** 出願内容等に間違いがないか確認し、入学検定料等の支払い後にＡ４用紙にカラー印刷したものを提出してください。 **（注）入学検定料等の支払い完了後は、出願確認票の変更ができなくなります。** **入学検定料等の支払い後に登録内容のうち、氏名やフリガナ、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、高等学校名・学科名、外部英語検定試験の利用有無の修正を行う場合は、出願確認票の修正部分に２重線を引き、その上に訂正印を押して余白に正しい内容を朱書きしてください。** **それ以外の内容（選抜区分、志望学部・学科等、個別テスト等の選択科目）の修正がある場合は、出願登録を再度やり直し、誤った出願登録については出願書類等を郵送せず、上記返還請求を行ってください。**

（次頁へつづく）

共通事項１

（前頁からつづく）

番号	出願書類等	摘　　要
―	宛名ラベル	出願書類等郵送用として、市販の角形２号封筒（240mm ×332mm）を各自で事前に準備してください。 宛名ラベルをＡ４用紙にカラー印刷し、準備した封筒の表側に貼り付けてください。

出願確認票及び宛名ラベルは、「１　インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い」がすべて完了するまでは印刷できません。

⑵　出願者が準備する出願書類等

番号	出願書類等	摘　　要
２	調査書等（厳封したもの）	高等学校を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者は、文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成した調査書を提出してください。（原則としてＡ４両面印刷） 上記以外の者は、次の①～④に定める調査書に相当する書類を提出してください。 ①　高等専門学校第３学年を修了した（見込みを含む。以下同じ。）者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの ②　高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）は、合格（見込）成績証明書 　ただし、高等学校において科目を修得したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目についての高等学校の調査書又は成績証明書を添えてください。 ③　外国において学校教育における12年の課程を修了した（見込みを含む。以下同じ。）者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、外国の大学入学資格（国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際Ａレベル、欧州バカロレア資格）取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書 ④　学校教育法施行規則第150条第７号の規定により入学資格を認定された者は、当該教育施設において作成した成績証明書又は文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの **（注１）調査書等は令和８年４月以降に発行し、厳封されたものを提出してください。** **（注２）出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合及び廃校・被災その他の事情により、調査書（調査書に相当する書類を含む。）が得られない場合は、「卒業証明書」に加え、「成績証明書」又は「単位修得証明書」を提出してください。** **　ただし「成績証明書」又は「単位修得証明書」が提出できない場合は、高等学校長等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を代わりに提出してください。**
	学習活動歴報告書（調査書を提出できない者のみ）	**農学部及び共同獣医学部畜産学科の志願者のうち、調査書を提出できない者（上記①～④に定める調査書に相当する書類を提出する者を含む。）**は、補完書類として学習活動歴報告書を本学ホームページからダウンロードし、提出してください。（Ａ４片面印刷） **（注）志願学部により様式が異なりますので、注意してください。**

（次頁へつづく）

（前頁からつづく）

<table>
<tr><th>番号</th><th>出願書類等</th><th>摘　　要</th></tr>
<tr><td>３</td><td>実技関係等書類
（ダウンロード印刷）</td><td>教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースの音楽・保健体育の前期日程志願者は、次の書類を提出してください。
① 実技検査受験種目届（前期日程）
② 楽譜（音楽の志願者のみ）
（注１）①について、本学所定の志願する教科の様式をダウンロードしてください。
（注２）②について、その他の楽器での受験希望者は、楽譜の右上に受験番号（６桁）、志願者氏名及び楽器名を記入してください。また、声楽は、ピアノ伴奏用楽譜の右上に受験番号（６桁）及び志願者氏名を記入してください。</td></tr>
<tr><td>４</td><td>（希望者優遇制度）
外部英語検定試験の成績証明書等の写し
［2024~2026年度実施分］</td><td>29頁に記載された外部英語検定試験のスコア基準を満たす者で、大学入学共通テスト「外国語」の得点にかかる優遇制度の利用を希望する者は、インターネット出願登録サイトからの出願登録時に外部英語検定試験の利用有無を「利用する」と選択(注1)し、必要項目を登録したうえで、選択した検定試験の成績証明書等の写しを提出してください(注2)。（次表参照。スコアは有効期限内のものに限ります。）
<table>
<tr><th>検定試験名</th><th>出願登録項目</th><th>提出する成績証明書等</th></tr>
<tr><td>Cambridge English
（ケンブリッジ英検）</td><td>Verification Number
（８桁）</td><td>合格証明書（認定証）</td></tr>
<tr><td>実用英語技能検定
（英検 S-CBT を含む）</td><td>個人番号（７桁）
受験年度
受験回</td><td>合格証明書
（デジタル証明書の写しも可）</td></tr>
<tr><td>GTEC
（CBT タイプ）</td><td>Test ID
（「GT」から始まる９桁）</td><td>Official Score Certificate</td></tr>
<tr><td>GTEC
（検定版）</td><td>成績番号
（英数９桁）</td><td>検定版 受験結果
（成績番号が記載されたもの）</td></tr>
<tr><td>IELTS
（アカデミックモジュール）</td><td>Test Report Form Number（18桁）</td><td>Test Report Form</td></tr>
<tr><td>TEAP（PBT 版）</td><td>Registration ID
（ハイフンなし11桁）</td><td>スコアレポート</td></tr>
<tr><td>TOEFL iBT (注3)</td><td></td><td>Test Taker Score Report</td></tr>
<tr><td>TOEIC L&R/S&W (注4)
（公開テスト）</td><td></td><td>(Digital) Official Score Certificate</td></tr>
</table>
（注１）出願登録時に外部英語検定試験の利用有無を「利用しない」と選択した場合、出願書類として成績証明書等が提出されていても優遇制度は適用されませんので、ご注意ください。
（注２）誤って原本を提出された場合でも、成績証明書等は返却しませんので、ご了承ください。
（注３）TOEFL iBT については、出願書類提出までに ETS のサイトから My TOEFL Home にログインし、鹿児島大学の DI コード（Institution Code）【0479】を入力のうえ、公式スコアデータのオンライン提出手続きを必ず行ってください。MyBest Scores は利用できません。
（注４）TOEIC L&R ／ S&W（公開テスト）については、日本国内で受験した場合は、出願書類提出までに TOEIC 申込サイトにログインし、鹿児島大学の申請コード【00010001】を入力のうえ、公開テストスコアデータのオンライン提出手続きを必ず行ってください。日本国外で受験した場合は、スコアデータのオンライン提出を利用できませんので、成績証明書類の写しに「国外受験」と書き添えて提出してください。</td></tr>
</table>

４　出願書類等の提出方法

入学志願者は、「３　出願書類等」を番号順に取り揃え、市販の角形２号封筒（240mm×332mm）に入れてください。さらに、その封筒の表側にインターネット出願登録サイトから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。なお、前期日程及び後期日程の両方で本学に出願する場合でも、「３　出願書類等」は日程ごとにそれぞれ準備し、別々の封筒で提出する必要がありますので、ご注意ください。

提出は、一般書留・速達郵便に限ります。持参による提出は原則できませんので、郵便事情を考慮して早めに発送してください。ただし、出願期間より前に到着したものについては、学生部入試課で保管のうえ、出願期間初日に出願受付を行います。

日本国外から提出する場合は、上記宛名ラベルを貼り付けた封筒を国際スピード郵便（EMS）、国際宅配便（FedEx、DHL等）のいずれかの専用封筒に封入して発送してください。

５　受験票の印刷通知及び受験案内等

令和９年２月10日（水）15時以降、インターネット出願登録サイトにログインすることで受験票を印刷することが可能です。受験票をＡ４用紙（縦向き）にカラー印刷し、検査当日に持参してください。

また、上記日時頃に出願手続の際に登録した電子メールアドレスへ「受験票印刷可能通知」を送信します。この通知には、検査場の案内や検査時間、受験上の注意事項等を記載した「受験案内」に関するお知らせも含まれていますので、必ず確認してください。

第１次選抜で不合格となった場合、不合格者には出願手続時に登録した電子メールアドレスへ「不合格通知」を送信します。なお、不合格者は受験票を印刷できません。

６　出願手続に関する留意事項

⑴　出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受理できませんので、十分点検して提出してください。
⑵　改姓名等により現在の氏名が出願書類の氏名と異なる場合は、戸籍抄本等の公的機関が発行する証明書類を添付してください。
⑶　出願書類の返却はできません。ただし、出願書類に不備があり、出願手続を完了できなかった場合に限っては返却します。
⑷　出願手続完了後に志望学部・学科等を変更することはできません。
⑸　受験票は、受験後も入学手続が完了するまで大切に保管してください。
⑹　出願書類の虚偽記載、改ざん、志願者本人が作成する書類について志願者以外の者により作成したことが認められる場合や剽窃等があった場合等、出願手続その他に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【出願書類提出等の問い合わせ先】　鹿児島大学学生部入試課入試係（連絡先等は裏表紙参照）
※日本国外から提出する場合は、以下の宛先へ発送してください。
Kagoshima University Admissions Division
1-21-24 Korimoto, Kagoshima, 890-8580, JAPAN
+81-99-285-7355

前 期 日 程

（「募集人員」、「出願資格」、「入学者選抜の実施教科・科目等」及び「出願手続」等については、**共通事項１**（11～39頁）を参照してください。）

Ⅰ　募集方法（学部・学科等の志願方法）

前期日程で入試を行う学部（11～12頁参照）から１つの学部・学科等を選び志願してください。ただし、次の学部では、複数志望制を実施します。

１　教育学部

(1) 学校教育教員養成課程の初等教育コース（一般）（以下「初等教育」）、中等教育コース（音楽・美術・保健体育を除く。）（以下「中等教育」）と特別支援教育コース（以下「特別支援教育」）の間で第３志望まで認めます。

(2) 中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）の間で第３志望まで認めます。ただし、初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合、全体で第３志望までしか志願できません。（下記例１）

(3) 中等教育の理系グループ（数学・理科・技術・家政）の間で第２志望まで認めます。ただし、初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合は、全体で第３志望まで志願できます。（下記例２）

(4) 中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）と理系グループ（数学・理科・技術・家政）の組み合わせでは志願できません。

(5) 初等教育又は特別支援教育を第１志望とする者のうち、第２志望又は第３志望で中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）を志願する者は、大学入学共通テスト及び個別テスト等では『文系受験型』の教科・科目を必ず選択してください。（下記例３）（17頁、19頁参照）

(6) 初等教育又は特別支援教育を第１志望とする者のうち、第２志望又は第３志望で中等教育の理系グループ（数学・理科・技術・家政）を志願する者は、大学入学共通テスト及び個別テスト等では『理系受験型』の教科・科目を必ず選択してください。（下記例４）（17頁、19頁参照）

(7) 第１志望～第３志望の中に中等教育の国語を含める者は、個別テスト等では「国語」を必ず選択してください。（下記例１、例６）（17頁参照）

(8) 第１志望～第３志望の中に中等教育の英語を含める者は、大学入学共通テスト及び個別テスト等では「英語」を必ず選択してください。（下記例１、例３、例６）（17頁参照）

(9) 第２志望・第３志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。（下記例４、例５、例７、例８）

〈志望の例〉

	第１志望	第２志望	第３志望	初等教育又は特別支援教育 第１志望者の教科・科目等
例１	中等教育・英語	中等教育・国語	特別支援教育	
例２	中等教育・理科	中等教育・技術	初等教育	
例３	初等教育	中等教育・英語	特別支援教育	文系受験型
例４	特別支援教育	中等教育・数学	志望なし	理系受験型
例５	中等教育・家政	志望なし	志望なし	
例６	中等教育・社会	中等教育・英語	中等教育・国語	
例７	初等教育	志望なし	志望なし	文系受験型・理系受験型 いずれでも可
例８	特別支援教育	初等教育	志望なし	

※　第２志望・第３志望が他の志望と重複したり、各志望で２つ以上の教科等を志望することはできません。

2　工学部

全７プログラム（機械工学、電気電子工学、海洋土木工学、化学工学、化学生命工学、情報・生体工学、建築学）及び先進工学科の「括り枠」、合計８つの複数志望制を実施し、第２志望及び第３志望を認めます。ただし、先進工学科の「括り枠」は第１志望のみ選択可とします。

第２志望・第３志望が他の志望と重複したり、各志望で２つ以上のプログラムを志望することはできません。

なお、第２志望・第３志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。

〈志願の例〉

	括り枠	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム
志願者１		第１志望	第２志望	第３志望
志願者２		第２志望	第１志望	第３志望
志願者３	第１志望	第２志望	第３志望	
志願者４		第２志望	第３志望	第１志望
志願者５		第１志望	第３志望	第２志望
志願者６	第１志望		第２志望	第３志望
志願者７	第１志望		第３志望	第２志望

※「括り枠」は、第１志望として志望することが出来ますが、「括り枠」を第２志望又は第３志望として志望することはできません。

×	第２志望	第１志望		第３志望
×	第３志望		第２志望	第１志望

3　農学部

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）を第１志望とする者については、農学科を第２志望とすることを認めます。

なお、第２志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。

4　水産学部

国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）を第１志望とする者については、水産学科を第２志望とすることを認めます。

なお、第２志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。

Ⅱ　選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別テスト等の成績の総合得点（大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等については、**「入学者選抜の実施教科・科目等について」**（15～28頁）参照）により行います。（過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。）

また、調査書を配点化している学部・学科等を除き、調査書等は選抜の際の基礎資料とします。

なお、複数志望制を実施する学部については、次のように選抜します。

1　教育学部

初等教育コース（一般）、中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語）、中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政）、特別支援教育コースの第１志望・第２志望・第３志望が可能な範囲内の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。

なお、第２志望・第３志望を志望しない場合は、第１志望のみで合否を判定し、第３志望を志望しない場合は、第１志望・第２志望で合否を判定します。

2　工学部

工学部の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。

なお、第２志望・第３志望を志望しない場合は、第１志望のみで合否を判定し、第３志望を志望しない場合は、第１志望・第２志望で合否を判定します。

3　農学部

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者のうち農学科を第２志望として出願したものについて、農学科の配点に換算のうえ、農学科を第１志望として出願した受験者とともに総合得点順に並べ、合格者を決定します。

4　水産学部

国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者のうち水産学科を第２志望として出願したものについて、水産学科の配点に換算のうえ、水産学科を第１志望として出願した受験者とともに総合得点順に並べ、合格者を決定します。

○２段階選抜について

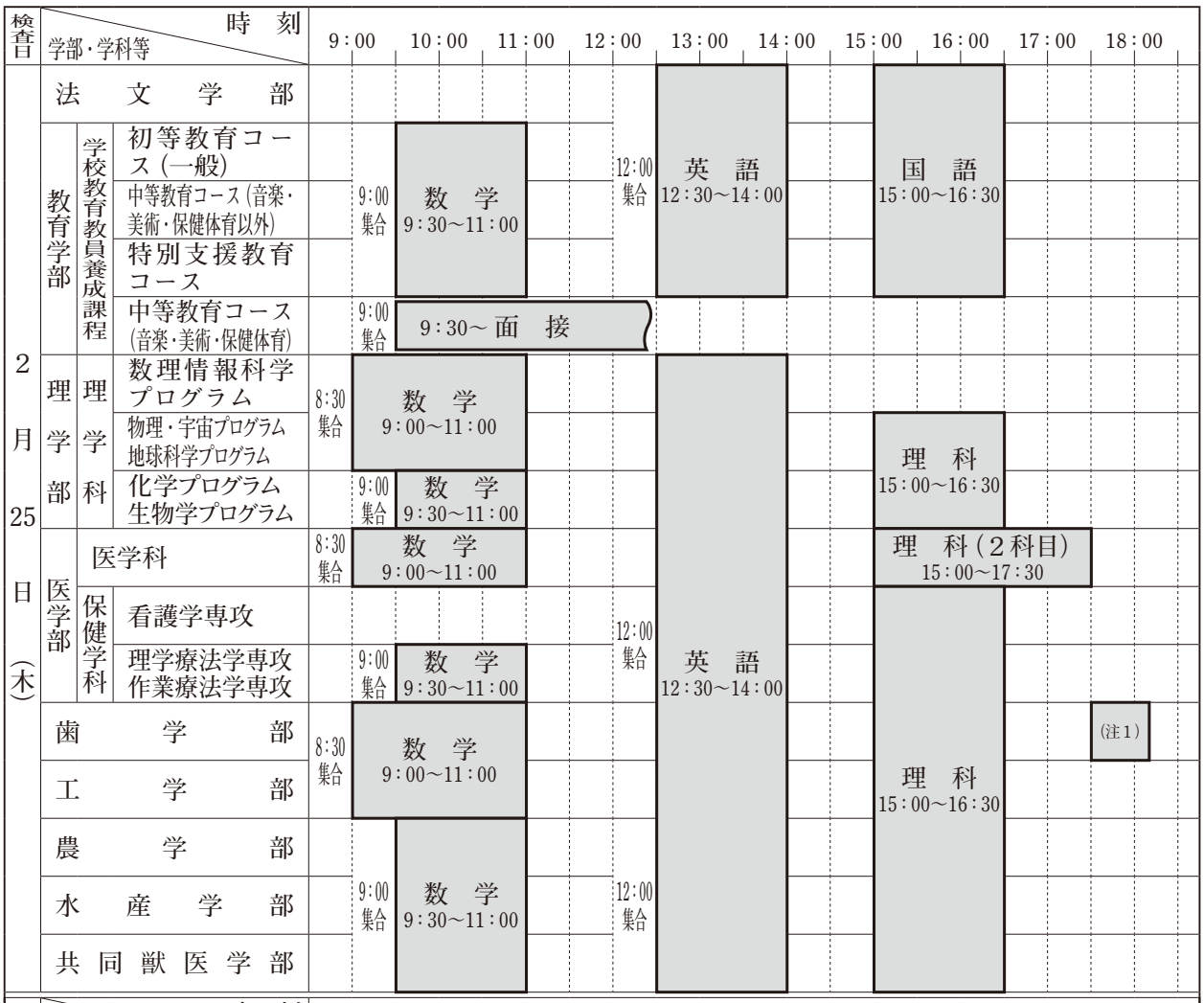
医学部医学科では、入学志願者数が募集人員を大幅に上回り、個別テスト等を適切に実施することが困難な場合は、大学入学共通テストの成績（外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度適用後かつ医学部医学科が定める配点に換算後の得点）により２段階選抜を行うことがあります。

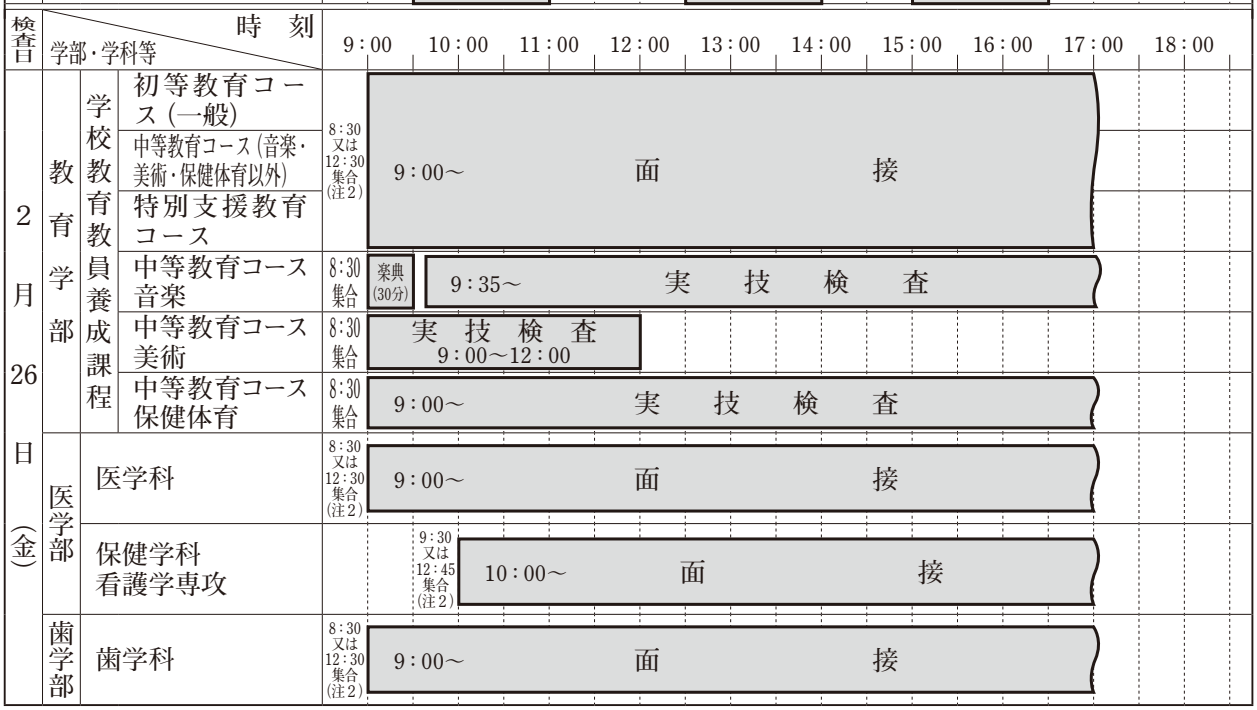
・　募集人員（69人）の約５倍までを第１段階選抜合格者とし、その合格者に対して個別テスト等を実施します。
・　第１段階選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。
・　第１段階選抜の結果（志願者数及び第１段階選抜合格者数）は、令和９年２月10日（水）に、本学ホームページでお知らせします。併せて、第１段階選抜の合格者には「受験票印刷可能通知メール」を、第１段階選抜の不合格者には「不合格通知メール」をそれぞれ出願手続時に登録した電子メールアドレスへ送信します。

前期日程

Ⅲ　個別テスト等の時間割、受験上の注意、検査場等

1　時間割





※面接及び実技検査の終了時間は、受験者数により前後する場合があります。
（注１）面接用資料（17:30～18:20）歯学部歯学科では、受験者に「面接用資料」を作成させ（40分）、それらに基づき面接を行います。
（注２）面接の集合時刻は、２月25日にお知らせします。

２　受験上の注意

(1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室又は面接控室に出入りすることができません。

(2) 受験者は、縦向きのＡ４用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」を持参し、検査開始30分前の合図により各自指定された検査室に入室してください。
　また、各学部の面接を受験する者は、同様に「**本学の受験票**」を持参し、集合時刻までに指定された面接控室に入室してください。

(3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部等の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。

(4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。

(5) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育では、実技検査を受験する受験者が実技検査開始時刻までに控室に入室していない場合は、実技検査の受験は認められませんので注意してください。

(6) **本学が課す個別テスト等（面接用資料作成を含む）のうち、１つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。**

(7) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要のない物品を持ち込んだりしてはいけません。

(8) **時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。**辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用できません。アラームや時報機能のついた時計は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。

(9) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）等の電子機器類は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。

(10) 英語の検査時間は、英字入りのジャンパー等を着用したままでの入室を認めません。

(11) 検査問題の解答に際しては、次のことに注意してください。
　① 受験番号は、受験票を見て、所定欄に正しく丁寧に記入してください。
　② 選択受験科目は、出願時に届け出た科目を受験してください。
　〔届け出た選択受験科目以外の科目を受験した者は、合否判定の対象者とはなりません。〕

(12) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。

(13) 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。状況によっては、警察への被害届を提出する場合があります。

【不正行為の例】
- **■解答用紙等に虚偽の内容を故意に記入する行為**
- **■カンニング及びそれを手助けする行為**
- **■解答用紙を検査室外へ持ち出す行為**
- **■定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用**
- **■携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用**
- **■検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為　など**

(14) 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。十分な確認ができない場合には、本人確認のための質問等を行うことがあります。マスクや眼鏡、帽子等を着用している場合は、不正行為防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。

(15) 令和９年２月24日（水）14時までに各検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は検査当日の集合時刻までに必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。

(16) 検査当日は、必要に応じて昼食を持参してください。

(17) 検査当日は、公共交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

―入学者選抜実施当日に関する注意点―
　地震や風水害等の自然災害等により、当初の日程どおりに個別テスト等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期、検査場の変更等の措置をとることがあります。
　これらの措置を講じる場合は本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/）に掲載します。
　ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

3　検査場等

各学部の検査場等は次表のとおりです。受験者は、受験票に記載してある検査場で受験してください。

志願学部 (検査場)	受験番号	連絡先	検査場所在地・交通機関
法文学部	A4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-7525	鹿児島市郡元一丁目21-30 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約３分 市電「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
教育学部	B4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-7713	鹿児島市郡元一丁目20-6 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約30分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約10分
理学部	C4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-8025	鹿児島市郡元一丁目21-35 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約25分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
医学部	D4から始まる 全ての番号	TEL 099-275-6721	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1 【JR「鹿児島中央駅」から】 鹿児島交通バス17・18・19番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約５分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約３分 【JR指宿枕崎線「宇宿駅」又は市電「脇田」から】徒歩約20分 市営バス18番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約５分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約３分
歯学部	E4から始まる 全ての番号	TEL 099-275-6040	
工学部	F4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-3066	鹿児島市郡元一丁目21-40 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約８分
農学部	G4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-8550	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「鹿大正門前」下車徒歩約２分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約７分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
水産学部	H4から始まる 全ての番号	TEL 099-286-4040	鹿児島市下荒田四丁目50-20 【JR「鹿児島中央駅」から】 市営バス11番線「体育館前」下車徒歩約５分又は27番線「水産学部前」下車徒歩約３分 市電「騎射場」下車徒歩約８分
共同獣医学部	K4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「鹿大正門前」下車徒歩約２分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約７分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分

Ⅳ　教育学部の実技検査等

教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースの音楽、美術及び保健体育の志願者には、次表の実技検査等を課します。(集合時刻及び検査時間割は43頁参照)

集合場所……音楽：教育学部音楽・美術科棟第１演奏室（２月26日）
美術：教育学部講義室（２月26日）
保健体育：教育学部講義室（２月26日）
(掲示板で確認してください。)

１　学校教育教員養成課程中等教育コース音楽

Ⅰ　筆記
楽典（全員必須）
音楽を学ぶ上での基礎的な知識の到達度と、必要な理解力を問います。ただし、和声法、音楽史は含みません。

Ⅱ　実技検査
１　器楽
A．ピアノ（①又は②を全員必須）
①　a．次にあげる練習曲の中から任意の１曲を選び、演奏してください。
C. Czerny作曲：30番練習曲、40番練習曲、50番練習曲
F. Chopin作曲：練習曲Op. 10（ただし第３番、第６番は除く）
b．自由曲１曲（ただし、緩徐な曲は除く）
②　自由曲１曲（ただし、緩徐な曲は除く）
※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程)」に作曲者名及び曲名（作品番号及び楽章を含む）を記入してください。
B．その他の楽器（希望者）
自由曲１曲
ピアノを②で受験する者は、「その他の楽器」を必ず受験してください。
※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程)」に演奏楽器名、作曲者名及び曲名を記入し、楽譜を提出してください。(コピー、手書きともに可。ただし、正確かつ明瞭であることとし､楽譜の右上に受験番号（６桁)､志願者氏名及び楽器名を記入してください。なお、提出された楽譜は返却しません。)
楽器は各自持参してください。
なお、マリンバ、ティンパニー等の大型楽器については、教育学部音楽科事務室に問い合わせてください。(TEL：099-285-7901)

２　声楽（全員必須）
次の歌曲の中から当日指定する①（日本歌曲）又は②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）を原語、暗譜により演奏してください。
①日本歌曲：　作曲　弘田龍太郎　「浜千鳥」（２番まで）
②イタリア歌曲：作曲　F.Gasparini　〈Caro laccio〉
あるいは
ドイツ歌曲：　作曲　L.v.Beethoven 〈Ich liebe dich〉
※志願者は上記の①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲を各自で選択する)、計２曲を準備してください。①を演奏するか②を演奏するかは試験当日に指定します。
※①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）から選んだ計２曲について、各自声域に合った伴奏楽譜を出願書類とともに提出してください。(コピー、手書きともに可。ただし、正確かつ明瞭であることとし、楽譜の右上に受験番号（６桁）及び志願者氏名を記入してください。なお、提出された楽譜は返却しません。)

３　聴音（全員必須）
単旋律の書き取りを行います。

＊演奏はすべて暗譜とし、繰り返しを省きます。
＊ピアノ、その他の楽器については、以下の組合せのいずれかで受験してください。
１．ピアノ①のみ
２．ピアノ②、その他の楽器
３．ピアノ①、その他の楽器

２　学校教育教員養成課程中等教育コース美術

実技検査
　鉛筆による静物デッサン

〔受験上の注意〕
　実技検査に関しての用具は、本学において準備します。

３　学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育

体育実技検査として、次の２群（Ⅰ群、Ⅱ群）について、Ⅰ群は２種目を全員が実施し、Ⅱ群は３種目のうち２種目を出願時に選択します。

Ⅰ群（全員）
　１．方向転換走
　２．ハンドボール投げ

Ⅱ群（１～３のうち、２種目を選択）
　１．球技（バスケットボール）
　２．器械運動（マット運動）
　３．武道（柔道）

〔受験上の注意〕
(1) 受験者は運動のできる服装を着用してください。
(2) 実技検査は屋内で実施しますので、屋内シューズを持参してください。
(3) 柔道の受験者は、柔道衣を持参してください。
(4) 各種目に関するその他の詳細については、検査当日にお知らせします。

Ⅴ　合格者発表

令和９年３月９日（火）10時（予定）

本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/）に合格者の受験番号を掲載します。

なお、合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。

電話・メール等による合否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

【※重要※】
入学手続システムの導入に伴い、合格者宛に合格通知書及び入学手続関係書類等の発送は行いません。合格者は合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」に沿って速やかに入学手続を行ってください。

Ⅵ　入学手続

１　入学手続期間

令和９年３月９日（火）～３月15日（月）17時必着　※提出は郵送のみ

(1) 入学手続は郵送（一般書留・速達郵便）のみ受け付けますので、入学手続書類を市販の角形２号封筒（240mm ×332mm）に入れ、その封筒の表側に入学手続システムから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。入学手続書類が上記期間内に本学で受理されるよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。

(2) 上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学の一般選抜の合格者としての権利が消失します。

(3) 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）に入学手続を行うことはできません。

２　入学手続書類

主な入学手続書類として、国公立大学入学確認票、卒業証明書（高等学校を卒業見込みで出願した者のみ。入学手続期間内に提出できない場合は後日提出。）等があります。入学手続書類の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

３　納付金の納入

(1)　入学料　　282,000円

①　納入方法の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

なお、次の場合には既納の入学料を返還します。

(ｱ)　入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合

(ｲ)　入学料を誤って二重に払い込んだ場合

②　入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、61～62頁を参照してください。入学手続時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料の免除又は徴収猶予の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。

③　入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2)　授業料　　半期分　267,900円（年額　535,800円）

①　授業料は、免除申請中の者を除き、入学時に授業料振替口座 WEB 登録にて登録された口座から、前期分を５月下旬に、後期分を11月下旬に、それぞれ引き落とします。

②　授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、61～62頁を参照してください。

③　授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
④　在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
※　その他授業料の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」及び本学ホームページや掲示物等での案内を参照してください。

後 期 日 程

（「募集人員」、「出願資格」、「入学者選抜の実施教科・科目等」及び「出願手続」等については、**共通事項１**（11～39頁）を参照してください。）

Ⅰ　募集方法（学部・学科等の志願方法）

後期日程で入試を行う学部（11～12頁参照）から１つの学部･学科等を選び志願してください。ただし、工学部では、次のとおり複数志望制を実施します。

全７プログラム（機械工学、電気電子工学、海洋土木工学、化学工学、化学生命工学、情報･生体工学、建築学）の間で、第２志望及び第３志望を認めます。

第２志望・第３志望が他の志望と重複したり、各志望で２つ以上のプログラムを志望することはできません。

なお、第２志望・第３志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。

Ⅱ　選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別テスト等の成績（大学共通テスト・個別テスト等の配点等については、**「入学者選抜の実施教科・科目等について」**（15～28頁）参照）により行います。（過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。）

また、調査書を配点化している学部・学科等を除き、調査書等は選抜の際の基礎資料とします。

なお、複数志望制を実施する工学部については、次のように選抜します。

面接評価が工学部の定める基準を超えた者のうち、大学入学共通テストの総合得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。

なお、第２志望・第３志望を志望しない場合は、第１志望のみで合否を判定し、第３志望を志望しない場合は、第１志望・第２志望で合否を判定します。

○２段階選抜について

次に示す学部・学科において、入学志願者数が募集人員を大幅に上回り、個別テスト等を適切に実施することが困難な場合は、２段階選抜を実施することがあります。

１　医学部医学科

大学入学共通テストの成績（外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度適用後かつ医学部医学科が定める配点に換算後の得点）により、募集人員（19人）の約11倍までを第１段階選抜合格者とし、その合格者に対して個別テスト等を実施します。

２　歯学部歯学科

大学入学共通テストの成績（外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度適用後かつ歯学部歯学科が定める配点に換算後の得点）により、募集人員（５人）の約20倍までを第１段階選抜合格者とし、その合格者に対して個別テスト等を実施します。

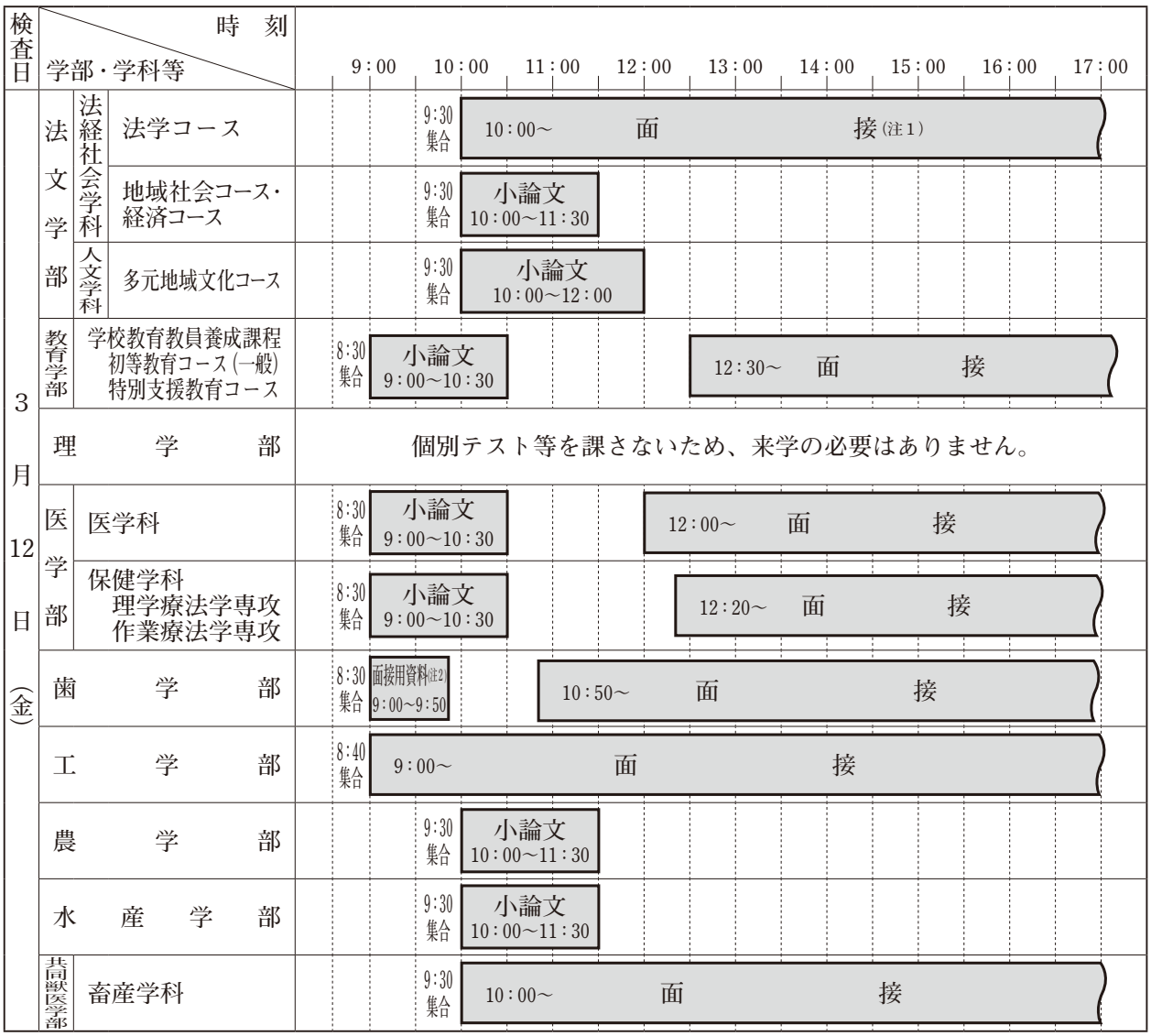
・　第１段階選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。

・　第１段階選抜の結果（志願者数及び第１段階選抜合格者数）は、令和９年２月10日（水）に、本学ホームページでお知らせします。併せて、第１段階選抜の合格者には「受験票印刷可能通知メール」を第１段階選抜の不合格者には「不合格通知メール」をそれぞれ出願手続時に登録した電子メールアドレスへ送信します。

後 期 日 程

Ⅲ　個別テスト等の時間割、受験上の注意、検査場等

1　時間割



※面接の終了時間は、受験者数により前後する場合があります。
（注１）面接用申告書作成（30分）を含みます。
（注２）歯学部歯学科では、受験者に「面接用資料」を作成させ（40分）、それらに基づき面接を行います。

後 期 日 程

2　受験上の注意

(1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室又は面接控室に出入りすることができません。

(2) 小論文の受験者は、縦向きのＡ４用紙に各自でカラー印刷した**「本学の受験票」**を持参し、検査開始30分前の合図により各自指定された検査室に入室してください。

　また、各学部の面接を受験する者は、同様に**「本学の受験票」**を持参し、集合時刻までに指定された面接控室に入室してください。

(3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部等の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。

(4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。歯学部歯学科においては、面接用資料作成の開始までに面接控室に入室していない場合は、面接用資料の作成及び面接の受験は認められません。

(5) **本学が課す個別テスト等（面接用資料作成を含む）のうち、１つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。**

(6) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要のない物品を持ち込んだりしてはいけません。

(7) 法文学部法経社会学科法学コース及び歯学部歯学科の面接を受験する者は、筆記用具を準備してください。

(8) **時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。**辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用できません。アラームや時報機能のついた時計は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。

(9) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）等の電子機器類は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。

(10) 検査問題の解答に際しては、次のことに注意してください。

　受験番号は、受験票を見て、所定欄に正しく丁寧に記入してください。

(11) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。

(12) 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。状況によっては、警察への被害届を提出する場合があります。

【不正行為の例】
- **■解答用紙等に虚偽の内容を故意に記入する行為**
- **■カンニング及びそれを手助けする行為**
- **■解答用紙を検査室外へ持ち出す行為**
- **■定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用**
- **■携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用**
- **■検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為　など**

(13) 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。十分な確認ができない場合には、本人確認のための質問等を行うことがあります。マスクや眼鏡、帽子等を着用している場合は、不正行為防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。

(14) 令和９年３月11日（木）14時までに各検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は検査当日の集合時刻までに必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。

(15) 検査当日は、必要に応じて昼食を持参してください。

(16) 検査当日は、公共の交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

―入学者選抜実施当日に関する注意点―

　地震や風水害等の自然災害等により、当初の日程どおりに個別テスト等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期、検査場の変更等の措置をとることがあります。

　これらの措置を講じる場合は本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/）に掲載します。

　ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

後 期 日 程

3　検査場等

各学部の検査場等は次表のとおりです。受験者は、受験票に記載してある検査場で受験してください。

志願学部 (検査場)	受験番号	連絡先	検査場所在地・交通機関
法文学部	A5から始まる 全ての番号	TEL 099-285-7525	鹿児島市郡元一丁目21-30 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約３分 市電「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
教育学部	B5から始まる 全ての番号	TEL 099-285-7713	鹿児島市郡元一丁目20-6 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約30分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約10分
理学部	C5から始まる 全ての番号	TEL 099-285-8025	個別テスト等を課さないため、来学の必要はありません。
医学部	D5から始まる 全ての番号	TEL 099-275-6721	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1 【JR「鹿児島中央駅」から】 鹿児島交通バス17・18・19番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約５分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約３分 【JR指宿枕崎線「宇宿駅」又は市電「脇田」から】徒歩約20分 市営バス18番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約５分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約３分
歯学部	E5から始まる 全ての番号	TEL 099-275-6040	
工学部	F5から始まる 全ての番号	TEL 099-285-3066	鹿児島市郡元一丁目21-40 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約８分
農学部	G5から始まる 全ての番号	TEL 099-285-8550	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「鹿大正門前」下車徒歩約２分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約７分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
水産学部	H5から始まる 全ての番号	TEL 099-286-4040	鹿児島市下荒田四丁目50-20 【JR「鹿児島中央駅」から】 市営バス11番線「体育館前」下車徒歩約５分又は27番線「水産学部前」下車徒歩約３分 市電「騎射場」下車徒歩約８分
共同獣医学部	K5から始まる 全ての番号	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「鹿大正門前」下車徒歩約２分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約７分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分

後 期 日 程

Ⅳ　合格者発表

令和９年３月23日（火）12時（予定）

本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/）に合格者の受験番号を掲載します。

なお、合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。

電話・メール等による合否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

【※重要※】
入学手続システムの導入に伴い、合格者宛に合格通知書及び入学手続関係書類等の発送は行いません。合格者は合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」に沿って速やかに入学手続を行ってください。

Ⅴ　入学手続

１　入学手続期間

令和９年３月23日（火）～３月27日（土）17時必着　※提出は郵送のみ

(1) 入学手続は郵送（一般書留・速達郵便）のみ受け付けますので、入学手続書類を市販の角形２号封筒（240mm ×332mm）に入れ、その封筒の表側に入学手続システムから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。入学手続書類が上記期間内に本学で受理されるよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。

(2) 上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学の一般選抜の合格者としての権利が消失します。

(3) 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）に入学手続を行うことはできません。

２　入学手続書類

主な入学手続書類として、国公立大学入学確認票、卒業証明書（高等学校を卒業見込みで出願した者のみ。入学手続期間内に提出できない場合は後日提出。）等があります。入学手続書類の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

３　納付金の納入

(1) 入学料　　282,000円

① 納入方法の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

なお、次の場合には既納の入学料を返還します。

(ｱ) 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合

(ｲ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、61～62頁を参照してください。入学手続時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料の免除又は徴収猶予の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。

③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2) 授業料　半期分　267,900円（年額　535,800円）

① 授業料は、免除申請中の者を除き、入学時に授業料振替口座 WEB 登録にて登録された口座から、前期分を５月下旬に、後期分を11月下旬に、それぞれ引き落とします。

② 授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含

む。）は、61～62頁を参照してください。
③　授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
④　在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
※　その他授業料の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」及び本学ホームページや掲示物等での案内を参照してください。

共通事項２

Ⅰ　追加合格等

１　追加合格

追加合格を行う場合は、追加合格候補者に対して令和９年３月28日（日）～３月31日（水）の間に、当該学部から出願時に登録された電話番号に連絡しますので、その際、確実に連絡がとれるように措置を講じておいてください。

本学からの電話連絡の際、追加合格候補者が不在等で本人との連絡・確認ができなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

なお、入学手続に関する詳細は、追加合格者に別途通知します。ただし、本学から追加合格候補者として連絡を受けた者であっても、すでに他の国公立大学・学部に入学手続を完了した者は、本学の追加合格者となることはできませんので注意してください。

電話・メール等による追加合格の実施又は追加合格候補者への該当の有無に関する問い合わせには一切回答いたしかねます。

２　欠員補充第２次募集

実施予定学部	合格者及び入学手続完了者が入学定員に満たない学部
募集人員	入学定員に欠員が生じた人員
出願資格	次のいずれかに該当し、かつ、志願する学部・学科等が指定する令和９年度大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験した者 ①　令和９年３月24日（水）の時点で、いずれの国公立大学にも合格していない者 ②　令和９年３月24日（水）の時点で国公立大学に合格していたが、第２次募集出願時に、いずれの国公立大学にも入学手続を行っていない者 ③　いずれの国公立大学にも出願していない者 なお、この欠員補充第２次募集に出願できるのは、１つの大学・学部に限ります。
出願期間	実施学部が定める令和９年３月28日（日）以降の期間
選抜方法	令和９年度大学入学共通テストの成績及び調査書に基づき総合的に評価します。 なお、志願学科等は第１志望のみとします。
出願方法等	欠員補充第２次募集を実施する場合は、令和９年３月28日（日）以降、学生募集要項を本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/）に掲載します。

（注）　欠員補充第２次募集への出願後、他の国公立大学に入学手続を行った場合は、本学を受験しても入学許可は得られません。

共通事項2

Ⅱ　他の選抜への出願等について

1　本学の入学者選抜（一般選抜）は、学部・学科・課程等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」によりそれぞれ入学者を募集する「分離分割方式」で実施します。

2　国立大学を志願する者は、「前期日程」で実施する大学・学部から１つ、「後期日程」で実施する大学・学部から１つの合計２つまでの大学・学部に出願し受験することができます。

　試験日程グループ間の併願については、「前期日程」と「前期日程」、「後期日程」と「後期日程」のそれぞれの組み合わせでの併願はできません。

3　本学の学部・学科等間で併願する場合も同様に、「前期日程」から１つ、「後期日程」から１つの合計２つの学部・学科等に出願することができます。

4　国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の総合型選抜又は学校推薦型選抜の入学手続完了者は、個別テスト等を受験しても合否判定の対象者とはなりませんので、注意してください。ただし、総合型選抜の入学辞退手続により入学を辞退した場合又は学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める入学辞退手続により入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。

5　「前期日程」の入学手続完了者は、「後期日程」で実施する個別テスト等を受験しても合否判定の対象者とはなりません。

Ⅲ　個人情報の取扱いについて

1　個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」に基づいて取り扱います。

2　出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の入学者選抜・合格者発表、学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためにのみ利用し、他の目的には利用しません。

3　国公立大学の一般選抜における合格者及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、本選抜における合格者の個人情報（氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号）及び入学手続状況を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

Ⅳ　入試情報開示

○入学者選抜試験個人成績の開示

令和９年度入学者選抜試験に係る志願者の個人成績を次により開示します。

１　開示内容

⑴　試験成績

【得点】個々の科目の得点及び総合得点を開示します。

【順位】総合得点による順位を開示します。

※　各選抜区分において、総合的な判定を行っている学部・学科等については、得点の代わりに段階別評価を開示する場合や、順位を開示できない場合があります。

⑵　調査書

開示しません。

２　開示請求登録期間

入試成績開示請求登録は、インターネット出願登録サイト上で出願手続と同時に行う必要があるため、登録期間は各選抜区分のインターネット出願登録及び入学検定料支払い手続き期間に準じます。開示を希望する場合は、出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。なお、この登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

３　開示期間

令和９年５月１日（土）～５月31日（月）

４　開示請求者

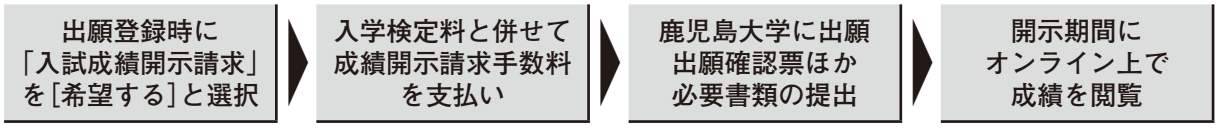
志願者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）

５　成績開示請求手数料

１選抜ごとに500円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

６　開示請求の流れ

入試成績開示はオンライン上で実施します。詳細は以下のとおりです。



※　開示期間中は受験番号・生年月日・インターネット出願登録時のセキュリティコードで専用サイトにログインし、入試成績を確認できます。詳細は令和９年４月下旬頃に掲載しますので、以下のURLからご確認ください。

入試成績開示案内ページ（URL）https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kaiji.html

７　その他の注意点

⑴　令和８年度入試以前の個人成績については開示しません。

⑵　上記開示期間外における成績開示は行いません。

⑶　郵送、電話、メール及び学生部入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

⑷　開示期間中の閲覧状況にかかわらず成績開示請求手数料が発生します。期間中に閲覧しない場合でも既納の手数料の返還はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

○問題及び正解・解答例の公表

入学者選抜終了後、「問題」及び「正解・解答例」を本学が指定する時期に本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kakomon.html）上で公表します。（国際バカロレア選抜を除く。）

なお、次の点に留意してください。

１　正解・解答例については「例示」であり、複数の正解・解答例があり得ます。

２　正解・解答例に代えて、出題意図を公表する場合もあります。

３　本学の問題又は正解・解答例を利用（複製・譲渡）する場合は、所定の書類を学生部入試課に必ず提出してください。

Ⅴ　障害等のある入学志願者の事前相談

学校教育法施行令第22条の３に定める障害等（次表参照）のある志願者又は発達障害のある志願者で、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学と相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区　　分	障　　害　　の　　程　　度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1　肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2　肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1　慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2　身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

1　事前相談の申請期間

原則として、各選抜区分の出願期間開始日の14日前までとします。

2　事前相談の方法（申請書類、提出方法等）

本学ホームページの「障害等のある入学志願者の事前相談について」をご覧いただき、事前相談の流れや申請書類等を必ずご確認のうえ、学生部入試課に郵送でご提出ください。

（URL）https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/jizensoudan.html

3　事前相談における留意事項

(1) 事前相談の内容によっては、本学での試験実施までに対応が間に合わず、特別な配慮が講じられない場合がありますので、できるだけ早い時期にご申請ください。

(2) 出願を予定している複数の選抜区分・学部について同時に事前相談を行う場合、申請内容が同一であれば、事前相談書やその他申請書類等は１部のみの提出で差し支えありません。

(3) 事前相談のための申請書類等は、出願書類等に同封せずに別途送付してください。

(4) 申請書類等受領後、内容等の確認のため、申請者へ問い合わせを行う場合があります。

4　事前相談に関する問い合わせ先及び書類送付先

〒890-8580　鹿児島市郡元一丁目21－24　鹿児島大学学生部入試課入試係

E-mail：nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp　TEL：099-285-7355

（土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。）

Ⅵ　学生寮、入学料・授業料免除、入学料徴収猶予及び奨学金等

次の項目の詳細については、鹿児島大学学生部学生生活課に問い合わせてください。

項目	担当係	電話番号
学生寮	学生企画係	099-285-7340
入学料・授業料免除、入学料徴収猶予	経済支援係（免除担当）	099-285-7312
奨学金	経済支援係（奨学金担当）	099-285-8154

※　土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。

1　学生寮

本学には、学生の居住施設としての学生寮及び外国人留学生のための国際交流会館があります。
学生寮に入寮を希望する場合は、本人の申請に基づき選考を行い、経済的困窮度の高い者から優先的に入寮が許可されます。

なお、学生寮に入寮できる条件は、原則として、自宅から公共交通機関を利用して通学に90分以上を要する者です。

⑴　概要　　令和８年７月現在

寄宿舎名	唐湊寄宿舎			桜ヶ丘寄宿舎
男女の別	男子寮		女子寮	
建物名	A棟	B棟	唐湊女子寮	桜ヶ丘女子寮
収容定員	76人	92人	81人	99人
寄宿料（月額）	4,300円	4,300円	4,300円	5,900円
寮構造	鉄筋５階建	鉄筋５階建	鉄筋４階建	鉄筋５階建
建築年度	昭和57年	昭和58年	昭和41年 平成13年全面改装	昭和49年 平成20年一部改装
居室の形態	個室	個室	個室	個室
入居対象学部等	全学部 （大学院学生を含む。）		医学部・歯学部を除く全学部 （大学院学生を含む。）	医学部・歯学部のみ （大学院学生を含む。）
寮から各キャンパスへの通学所要時間	※郡元キャンパスまで、徒歩約15分 ※下荒田キャンパス（水産学部）まで、徒歩約30分 ※桜ヶ丘キャンパス（医学部・歯学部）まで、バス、電車等を利用し約１時間			桜ヶ丘キャンパス内 （医学部・歯学部）
諸経費 （光熱水費など）	月額 12,000円			
管理人の勤務時間	平日10時～17時		平日９時～17時	平日10時～17時
所在地	〒890-0081　鹿児島市唐湊三丁目3-1			〒890-0075　鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1
その他設備等について	食事なし（自炊可能） キッチン、トイレ、浴室、洗面所は共同 洗濯機、乾燥機を各階に設置			

※　寮にはインターネット光回線が配線されていますので、インターネット（Wi-Fi）は各個人でインターネット業者（プロバイダ）と契約すれば利用できます（使用料は個人負担）。

※　寮にエレベーターはありません。なお、バリアフリー化（スロープ、身障者用トイレ、手すり）については未整備です。

⑵ 学生寮への入寮手続について

学生寮への入寮を希望する者は、次の内容を確認し、入寮者募集要項及び入寮願書を取得のうえ、申請してください。

① 入寮者募集要項及び入寮願書の公表　　令和８年12月中旬

② 取得方法

●本学ホームページからダウンロード（Ａ４用紙に印刷）

（URL）https://www.kagoshima-u.ac.jp/education/ryou.html

「鹿児島大学」→「入学希望」→「入学時の必要経費、奨学金等」の「学生寮」にアクセス

●郵送による請求

返信用封筒（「角形２号」封筒に180円切手を貼付し、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記したもの）を同封のうえ、請求する封筒の表に「学生寮入寮願書請求」と朱書きし、令和９年１月21日（木）必着で下記⑤の担当部署に郵送してください。なお、必ず出願関係書類とは別に送付してください。

③ 申請受付期間

令和９年１月22日（金）～２月５日（金）17時必着

④ 入寮選考結果の通知

対象	通知日
一般選抜（前期日程）、総合型選抜（AO 型選抜及び自己推薦型選抜）、学校推薦型選抜Ⅰ及びⅡ、国際バカロレア選抜、私費外国人学部留学生選抜、学部編入学及び大学院入学予定者	令和９年３月９日（火）
一般選抜（後期日程）	令和９年３月23日（火）

⑤ 担当部署

〒890-0065　鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21-30

鹿児島大学学生部学生生活課学生企画係（共通教育棟１号館１階）

２　アパート・マンション・食事付下宿について

学生用のアパート・マンション・食事付下宿については、鹿児島大学生活協同組合で紹介しています。

⑴ 紹介時期　通年

⑵ 場所　鹿児島大学生協すまいの窓口（中央食堂の裏）

※２月中旬～３月末は特設会場にて実施します。

以下のURL又は二次元バーコードよりご確認ください。

https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ku-coop/newlife/contents/contents_261.html

⑶ 問い合わせ先　鹿児島大学生活協同組合すまいの窓口　TEL：099-255-3427

インターネットでのお部屋探しについては「鹿児島大学生協お部屋探し」で検索いただくか、以下のURL又は二次元バーコードよりご確認ください。

○お部屋探しについて

https://www.kyushu.u-coop.com/kagoshima-university

また、鹿児島大学生活協同組合では受験前からお部屋の合格前仮予約ができる制度を実施しています。制度の詳細については、鹿児島大学生活協同組合すまいの窓口までご連絡いただくか、以下のURL又は二次元バーコードよりご確認ください。

○合格前仮予約について

https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ku-coop/newlife/contents/contents_262.html

３　入学料・授業料免除

国の『高等教育の修学支援新制度』が定める授業料等減免制度に基づき、入学料及び授業料を減免する制度があります。この制度は、日本学生支援機構の給付奨学金に採用された者に対し、奨学金の支援区分（第Ⅰ～Ⅳ区分）及び多子世帯判定に基づき、入学料及び授業料を減免（減額又は免除）するものです。

4　入学料徴収猶予

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者、入学前１年以内に学資負担者が死亡した者、本人又は学資負担者が地震や風水害などの災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を一定期間猶予する制度があります。

なお、日本学生支援機構の給付奨学金を入学手続時点で申請中の者または入学後に申請予定の者は、給付奨学金の採用が決定するまで入学料の徴収が一定期間猶予されます。

入学料・授業料免除及び入学料徴収猶予の申請手続きについては、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」でご案内するほか、本学ホームページ（教育・学生生活→学費・経済支援、授業料免除及び入学料免除・徴収猶予）にも概要を掲載していますので、必ず確認しておいてください。

5　奨学金

⑴　日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優秀であって経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、奨学金が貸与・給付されます。

奨学金の種類には、貸与奨学金と給付奨学金があります。

【貸与奨学金】（金額は令和８年度）

貸与奨学金には、「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり、第一種・第二種の併用貸与も可能です。また、１年次において入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」を併せて申請することが可能です。（編入生の場合は、編入学年月を貸与始期とする者のみ）

	種　別	貸　与　額
貸与奨学金	第一種奨学金（無利子）	自宅通学：20,000円、30,000円、45,000円 自宅外通学：20,000円、30,000円、40,000円、45,000円、51,000円
	第二種奨学金（有利子）	20,000円～120,000円の間で１万円単位で選択可
	入学時特別増額貸与奨学金（有利子）	100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円

【給付奨学金】（金額は令和８年度）

給付奨学金は、『高等教育の修学支援新制度』の一つとして、令和２年度より新たに開始された返還義務のない奨学金です。貸与奨学金との併給も可能です。給付奨学金の受給者は、入学料及び授業料減免の対象となりますが、別途手続きが必要です。

	学種・世帯の所得金額に基づく区分	通学形態	
		自宅通学	自宅外通学
給付奨学金	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円
	第Ⅳ区分	7,300円 (8,400円)	16,700円

※　生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。
　また、第一種奨学金との併給の場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

※　併給調整に伴う第一種奨学金の制限月額は、日本学生支援機構サイトにてご確認ください。

⑵　鹿児島大学離島出身者支援スタートアップ奨学金

鹿児島県内の離島地域に所在する小学校、中学校又は高等学校を卒業し、鹿児島大学の第１年次に入学した学部生のうち、入学年度の本学前期分授業料免除を申請のうえ、許可された学生*に予算の範囲内で最大25万円を給付する制度です。

＊ただし、支援区分「多子世帯」(授業料免除のみ)に該当する学生は対象外とします。

⑶　その他の奨学金

日本学生支援機構のほかに、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金があり、本人が直接出願するものと大学を通して行うものとがあります。

なお、団体等によっては、日本学生支援機構やその他の奨学金との重複採用を認めないことがあります。

6　保険

⑴　学生教育研究災害傷害保険

体育実技や実験実習・課外活動中には、万全の注意を払っていても不幸にして不慮の事故により負傷・後遺障害といった災害を被ることがあります。

このような正課中、学校行事中及び課外活動中に被った災害・傷害（体育実技・課外活動中のケガ、実験中の火傷等）に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」があります。この保険は通学中等担保特約付きとなっていて、通学中の事故についても補償されます。

その他、日本国内外において他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する制度として「学研災付帯賠償責任保険」があり、Aコース（正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復（Bコースの補償範囲を含む））、Bコース（インターンシップ、教職資格活動等、ボランティア活動及びその往復）及びCコース（医療関連実習及びその往復（Aコース・Bコースの補償範囲含む））があります。

この保険は「学生教育研究災害傷害保険」に加入した者のみ加入でき、入学後、必要に応じて加入することになります。

学　　部	保険料（掛金）	学　　部	保険料（掛金）
法文学部 教育学部 理学部 医学部(保健学科) 工学部 農学部 水産学部 共同獣医学部(畜産学科)	「学生教育研究災害傷害保険」 3,300円（4年間分） 「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース　340円（1年間分） Bコース　210円（1年間分）	医学部（医学科） 歯学部 共同獣医学部 （共同獣医学科）	「学生教育研究災害傷害保険」 4,800円（6年間分） 「学研災付帯賠償責任保険」 Aコース　340円（1年間分） Bコース　210円（1年間分） Cコース　500円（1年間分）

（注）保険料は、改定されることがあります。
詳しくは鹿児島大学生活協同組合（TEL：099-255-0131）に問い合わせてください。

⑵　学生総合共済・学生賠償責任保険

鹿児島大学生活協同組合が扱っている24時間保障の「CO･OP学生総合共済･学生賠償責任保険」は、学内外の日常生活で生じるスポーツ事故、交通事故、一時的な病気、その他について必要な補償が受けられる制度です。

詳しくは、鹿児島大学生活協同組合（TEL：099-255-0131）に問い合わせてください。

7　入学時の必要経費

入学料282,000円、授業料（半期分）267,900円のほかに学友会費（4年間分）20,000円［医学部医学科、歯学部及び共同獣医学部共同獣医学科は（6年間分）29,200円］、教科書代15,000円～30,000円程度の所要経費が見込まれます。

その他、学部によっては、後援会費等の諸経費が別途必要な場合があります。詳しくは、各学部の担当係（裏表紙参照）に問い合わせてください。

※　共同獣医学部共同獣医学科では、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費などの経費について、学生負担をお願いする場合があります。

令和９年度　実技検査受験種目届（前期日程）

教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 音楽

受験番号	インターネット出願登録サイトで取得した受験番号（6桁）を記入してください。
ふりがな	
氏　　名	

ピアノ受験曲	①	a 練習曲	作曲者名「　　」 練習曲集名「　　」 練習曲番号「　　」
		b 自由曲	作曲者名「　　」 曲名「　　」 作品番号「　　」 楽章「　　」
	②		作曲者名「　　」 曲名「　　」 作品番号「　　」 楽章「　　」
その他の楽器受験曲（希望者のみ）			楽器名「　　」 作曲者名「　　」 曲名「　　」

見　本

（注）1　ピアノは、①又は②のいずれかを○で囲み、必要事項を記入してください。
2　その他の楽器での受験希望者は、その楽器名、作曲者名及び曲名を記入し、楽譜（楽譜の右上に受験番号（6桁）、志願者氏名及び楽器名を記入してください。）を提出してください（楽譜は返却しません）。
3　声楽は、ピアノ伴奏用楽譜2曲分（楽譜の右上に受験番号（6桁）及び志願者氏名を記入してください。）を提出してください（楽譜は返却しません）。
4　ピアノを②で受験する者は、その他の楽器受験曲欄に必ず記入してください。
5　出願後の変更は認めません。

令和９年度　実技検査受験種目届（前期日程）

教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育コース 保健体育

受験番号	インターネット出願登録サイトで取得した受験番号（6桁）を記入してください。
ふりがな	
氏　　名	

実技検査受験種目届は、Ⅱ群の中から２種目を選び○で囲んでください。
なお、Ⅰ群の種目は全員実施するため、○で囲む必要はありません。

群	種　　目
Ⅰ ※全員実施	1　方向転換走 2　ハンドボール投げ
Ⅱ	1　球技（バスケットボール） 2　器械運動（マット運動） 3　武道（柔道）

見　本

（注）出願後の変更は認めません。

【A４サイズで印刷】

受　験　番　号
※インターネット出願登録サイトから出力した出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入してください。

令和９年度 鹿児島大学 一般選抜

学習活動歴報告書

【農学部】

本様式は調査書が提出できない者のみが作成・提出する書類です。それ以外の者は提出しないでください。
なお、以下の項目はいずれも**中学卒業後～令和８年７月までの内容**を記入してください。

フ リ ガ ナ	
氏　　名	

１．あなたが今まで学習してきた教科の中で、最も興味を持って取り組んだものを挙げ、どのようなところに興味を持ったかについて述べてください。

見　本

２．あなたが今まで学習してきた教科の中で、鹿児島大学農学部を志願する上で最も大きな影響を与えた科目について述べてください。

３．共通テストの教科以外で興味を持って学習した事項があれば記述してください。

※パソコンでの作成も可とします。パソコンで作成する場合はフォントサイズを 12 ポイントとしてください。なお、各項目の枠の縦幅は調整しても構いませんが、報告書全体が A4 用紙１枚片面に収まるように印刷してください。
※手書きで作成する場合、志願者本人が記入してください。

【A４サイズで印刷】

受　験　番　号
※インターネット出願登録サイトから出力した出願確認票に記載の受験番号（6桁）を記入してください。

令和９年度 鹿児島大学 一般選抜

学習活動歴報告書

【共同獣医学部畜産学科】

本様式は調査書が提出できない者のみが作成・提出する書類です。それ以外の者は提出しないでください。
なお、以下の項目はいずれも**中学卒業後～令和８年７月までの内容**を記入してください。

フ リ ガ ナ	
氏　　名	

１．中学卒業後に学習してきた教科の中で、最も興味を持って取り組んだものを挙げ、どのようなところに興味を持ったかについて記載してください。

見　本

２．中学卒業後に主体的に取り組んだり、他者と協働して取り組んだ活動があれば、記載してください。
無ければ記載の必要はありません。

３．中学卒業後に行った特筆できる取組（取得資格、検定試験成績、表彰等受賞歴）があれば記載してください。
無ければ記載の必要はありません。
なお、取得資格あるいは検定試験成績の場合は取得年月日、名称、等級あるいは得点を、表彰等受賞歴の場合は受賞年月日、受賞名、表彰団体名を記載してください。

※パソコンでの作成も可とします。パソコンで作成する場合はフォントサイズを 12 ポイントとしてください。なお、各項目の枠の縦幅は調整しても構いませんが、報告書全体が A4 用紙１枚片面に収まるように印刷してください。
※手書きで作成する場合、志願者本人が記入してください。



鹿児島大学　各学部等入試担当係の問い合わせ先一覧

学部地区	学部等	担当係名	所在地	電話番号
郡元キャンパス	学生部入試課	入試係	〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目 21-24	099-285-7355
			E-mail：nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp ※回答に正確を期すため、メールでの問い合わせを推奨しております。	
	法文学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-30	099-285-7525
	教育学部	教務係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 20-6	099-285-7713
	理学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-35	099-285-8025
	工学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-40	099-285-3066
	農学部	農学学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 21-24	099-285-8550
	共同獣医学部	獣医学学生係		099-285-3553
桜ヶ丘キャンパス	医学部	医学教務係	〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目 35-1	099-275-6721
		保健学教務係		099-275-6724
	歯学部	歯学教務係		099-275-6040
下荒田キャンパス	水産学部	学生係	〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目 50-20	099-286-4040

【鹿児島大学入試案内ホームページ】

https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/

【学部入試についてのお問い合わせフォーム】

https://www.kagoshima-u.ac.jp/contact/exam.html